

防災公共推進計画書

～外ヶ浜町～

令和7年度

青 森 県

防災公共推進計画の更新ポイント

今回の防災公共推進計画の更新ポイントを、下記の4項目（津波浸水想定区域に該当しない市町村は3項目）に重点を置き、各市町村の防災公共推進計画について再検討ならびに更新を行ったものである。

①地震・津波災害

将来起こりうる最大クラスの地震・津波（太平洋側海溝型地震、日本海側海溝型地震、内陸直下型地震）を想定した新たな津波浸水想定区域を基に、従前の津波浸水想定区域から区域が拡大した地区に対して、対象市町村から現状を確認し、避難場所、避難目標地点、避難限界範囲、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

②風水害

国・県管理河川のうち、洪水予報河川及び水位周知河川における従前の洪水浸水想定区域から区域が拡大した地区に対して、対象市町村から現状を確認し、避難場所、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

③危険箇所

県で指定している危険箇所（河川砂防危険箇所、林政危険地区、道路防災点検、橋梁危険箇所）は道路を保全対象としている危険箇所が多く、かつ各地に点在していることから、避難経路を確保する観点で現時点の危険箇所及び市町村の施策の整備状況を確認し、孤立の恐れのある集落の解消に重点を置き、更新を行った。

④市町村へのヒアリング

令和3年及び令和4年に本県で発生した大雨災害や令和6年1月に発生した能登半島地震等、近年発生した災害を踏まえ、各市町村における災害時の実体験や被災当時の課題等をヒアリングし、その内容を基に避難場所、避難目標地点、避難限界範囲、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

※津波浸水想定区域に該当する市町村は①～④すべてが該当となり、それ以外の市町村は②、③、④が該当する。



図-1 青森県沿岸区分図

表-1 津波の水位・影響開始時間等一覧表

市町村	海岸線の最大津波高(m)	代表地点					市町村庁舎等の浸水深	
		影響開始時間	第一波到達時間	最大波		代表地点数		
				到達時間	津波水位			
階上町	21.5	12分	32分	44分	17.7	4		
八戸市	26.1	6分	32分	183分	21.0	12		
おいらせ町	24.0	13分	35分	51分	21.1	5		
三沢市	17.1	11分	28分	50分	14.7	11		
六ヶ所村	12.7	3分	20分	23分	8.7	8	村役場：0.5m	
東通村	15.7	3分	19分	33分	10.8	9		
風間浦村	11.5	2分	32分	34分	8.5	7	村役場：7.0m	
大間町	10.7	5分	17分	37分	9.0	4		
佐井村	6.5	5分	10分	204分	4.6	7		
むつ市	陸奥湾	5.4	2分	9分	159分	3.9	20	
	津軽海峡	13.4	4分	31分	37分	10.6	6	
横浜町	5.1	4分	140分	141分	3.6	3		
野辺地町	4.5	10分	41分	161分	3.5	5		
平内町	4.8	3分	10分	107分	4.0	13		
青森市	5.4	0分	2分	97分	4.8	12	県庁：1.9m 市役所：1.4m	
蓬田村	4.4	0分	1分	101分	3.7	5	村役場：2.7m	
外ヶ浜町	陸奥湾	4.9	0分	0分	196分	3.5	7	
	津軽海峡	9.7	2分	20分	211分	5.5	13	
今別町	6.6	2分	29分	213分	5.6	7		
中泊町	22.6	3分	18分	22分	10.4	5		
五所川原市	10.8	10分	18分	19分	7.4	3		
つがる市	11.4	16分	18分	24分	8.9	2		
鱒ヶ沢町	12.1	12分	15分	21分	10.5	5		
深浦町	21.7	3分	6分	11分	12.5	20	町役場：5.9m	

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 更新内容概要版

1.更新目的

従前の防災公共推進計画に対して、各市町村との協議及び最新の危険箇所情報により現状確認した結果を基に、防災公共推進計画を更新し、地区内における危険箇所等を共有するものである。

2.確認項目

整理番号	確認項目	更新要否	備考
1	地形図	○	
2	危険箇所	○	
3	津波浸水想定区域	○	
4	洪水浸水想定区域	○	国管理河川、県管理洪水予報河川、水位周知河川
5	孤立集落	—	孤立する恐れのある集落
6	防災拠点	—	災害時に防災活動の拠点となる施設
7	ヘリ離着陸可能場所	○	孤立した際の物資の輸送手段
8	避難場所	○	R4国土地理院 指定緊急避難場所、防災マップ避難所リスト
9	避難目標地点	○	津波浸水想定区域外の避難の目標とする地点
10	避難限界範囲	○	津波影響開始時間を基に計算して出した避難可能範囲
11	避難経路	○	人家→避難目標地点→避難場所→防災拠点

3.更新内容

整理番号	更新内容	更新前	更新後
1	地形図	青森県防災地形図2,500	国土地理院 電子地形図
2	危険箇所	H23河川砂防、林政、道路、橋梁危険箇所	R4河川砂防、林政、道路、橋梁危険箇所
3	津波浸水想定区域	青森県 平成25年1月公表	青森県 令和3年5月公表
4	洪水浸水想定区域	青森県 平成25年公表	青森県 令和2年6月公表
7	ヘリ離着陸可能場所	H25ワーキングにて設定	R5市町村協議を基に再設定
8	避難場所	地域防災計画 指定避難場所	国土地理院 指定緊急避難場所
9	避難目標地点	H25ワーキングにて設定	R5市町村協議を基に再設定
10	避難限界範囲	H25ワーキングにて設定	R5市町村協議を基に再設定
11	避難経路	H25ワーキングにて設定	R5市町村協議を基に再設定

4.津波設定条件・施策の取組状況・追加検討地区等

項目	検討結果
津波設定条件	20地区は第一波到達時間を採用
施策の取組状況	県の危険箇所5箇所事業完了、町の施策7箇所全て事業完了
追加検討地区	⑦平館野田、⑧根岸
新たな取組	特になし
その他	特になし

5.更新後の孤立する恐れのある集落数（地区数）

更新前孤立集落数		更新後孤立集落数		孤立解消集落数		孤立解消集落名(地区名)		備考
地震時	大雨時	地震時	大雨時	地震時	大雨時	地震時	大雨時	
15地区	16地区	15地区	16地区	0地区	0地区	なし	なし	検討地区 全20地区

6.今後の取組について

項目	内容
防災公共推進計画	おおむね5年毎の防災公共推進計画更新
土砂災害警戒区域	新規抽出箇所による避難場所・避難目標地点・避難経路の再検討
洪水浸水想定区域	その他河川の洪水浸水想定区域による避難場所・避難目標地点・避難経路の再検討
短期・中期的施策	施策の取組状況確認及び施策の再設定

1.概要

外ヶ浜町は、旧蟹田町、旧平館村、旧三厩村から成り、町役場本庁舎は、旧蟹田町に立地している。
 平館支所と役場は、国道280号で、三厩支所と役場は、国道280号、県道今別蟹田線、県道鱒ヶ沢蟹田線で連結されているが、これらの路線には、経路上に多くの危険箇所があることから、災害時に分断される恐れがある。
 役場から防災拠点が多く集積する青森市とは、国道280号で連結されているが、経路上には危険箇所がないため、災害時に分断される恐れはない。
 旧蟹田町、旧平館村、旧三厩村とも、各集落から各支所・役場までの経路上には多くの危険箇所があることから、孤立する恐れのある集落が存在する。また、各集落は海岸部にあり、津波浸水想定図を見ると、いずれも浸水が想定されている。
 旧蟹田町では蟹田川が流れているおり、洪水浸水想定区域図を見ると、一部浸水が想定される区域が存在する。
 平成25年度に県民局及び市町村ワーキングを実施し防災公共推進計画を策定したところだが、今回の更新では、外ヶ浜町における孤立する恐れのある集落や避難場所が存在する地区、洪水や津波により浸水が予測される地区の全21地区において検討を実施した。

2.避難前提条件の検討

2-1.津波影響開始時間・第一波到達時間・最大波到達時間									
市町村	地域海岸	代表地点	地区名	前回津波時間		見直し後津波時間			
				津波影響開始時間		津波影響開始時間		第一波到達時間	最大波到達時間
				+20cm	-20cm	+20cm	-20cm		
外ヶ浜町	陸奥湾西	蟹田	①蟹田	12分	23分	0分	0分	3分	201分
外ヶ浜町	陸奥湾西	石浜	②石浜	31分	39分	0分	0分	1分	201分
外ヶ浜町	陸奥湾西	塩越	③塩越	32分	40分	0分	0分	2分	200分
外ヶ浜町	陸奥湾西	磯山	④磯山	33分	44分	0分	0分	1分	198分
外ヶ浜町	陸奥湾西	舟岡	⑤舟岡	34分	45分	0分	0分	0分	197分
外ヶ浜町	陸奥湾西	今津間沢	⑥今津	35分	32分	3分	3分	4分	196分
外ヶ浜町	陸奥湾西	野田鳴川	⑦平館野田	36分	46分	4分	4分	6分	196分
外ヶ浜町	奥津軽	根岸山居	⑧根岸,⑨門ノ沢	42分	48分	8分	8分	38分	211分
外ヶ浜町	奥津軽	石崎沢	⑩石崎沢	38分	44分	7分	7分	34分	208分
外ヶ浜町	奥津軽	弥蔵釜	⑪弥蔵釜	38分	42分	6分	6分	34分	209分
外ヶ浜町	奥津軽	元宇田	⑫元宇田	37分	43分	4分	4分	33分	208分
外ヶ浜町	奥津軽	増川	⑬三厩小学校他	34分	31分	4分	4分	29分	211分
外ヶ浜町	奥津軽	算用師	⑭中浜	31分	29分	2分	2分	27分	212分
外ヶ浜町	奥津軽	藤島	⑮六條間・藤嶋	30分	28分	3分	3分	26分	214分
外ヶ浜町	奥津軽	釜野沢	⑯元宇鉄・釜野沢	30分	27分	2分	2分	26分	213分
外ヶ浜町	奥津軽	元宇鉄		28分	27分	2分	2分	24分	213分
外ヶ浜町	奥津軽	上宇鉄	⑰上宇鉄,⑱釜泊・川梨	28分	26分	2分	2分	24分	213分
外ヶ浜町	奥津軽	梨ノ木間		26分	24分	2分	2分	22分	213分
外ヶ浜町	奥津軽	榎榔	⑲榎榔	25分	23分	4分	4分	21分	212分
外ヶ浜町	奥津軽	竜飛	⑳竜飛	24分	22分	2分	2分	20分	212分

※洪水の避難前提条件については、外ヶ浜町防災マップによるものとする。

2-2.避難可能範囲(第一波到達時間)									
代表地点	地区名	第一波到達時間	避難開始時間	避難可能時間	秒換算	歩行速度	避難可能距離 ※上限500m	/補正率	避難可能範囲
蟹田	①蟹田	3分	0分	3分	180秒	1.0m/秒	180m	1.0	150m
石浜	②石浜	1分	0分	1分	60秒	1.0m/秒	60m	1.0	50m
塩越	③塩越	2分	0分	2分	120秒	1.0m/秒	120m	1.0	100m
磯山	④磯山	1分	0分	1分	60秒	1.0m/秒	60m	1.0	50m
舟岡	⑤舟岡	0分	0分	0分	0秒	1.0m/秒	0m	1.0	0m
今津間沢	⑥今津	4分	2分	2分	120秒	1.0m/秒	120m	1.5	50m
野田鳴川	⑦平館野田	6分	2分	4分	240秒	1.0m/秒	240m	1.5	150m
根岸山居	⑧根岸,⑨門ノ沢	38分	2分	36分	2160秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
石崎沢	⑩石崎沢	34分	2分	32分	1920秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
弥蔵釜	⑪弥蔵釜	34分	2分	32分	1920秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
元宇田	⑫元宇田	33分	2分	31分	1860秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
増川	⑬三厩小学校他	29分	2分	27分	1620秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
算用師	⑭中浜	27分	2分	25分	1500秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
藤島	⑮六條間・藤嶋	26分	2分	24分	1440秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
釜野沢	⑯元宇鉄・釜野沢	26分	2分	24分	1440秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
元宇鉄		24分	2分	22分	1320秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
上宇鉄	⑰上宇鉄,⑱釜泊・川梨	24分	2分	22分	1320秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
梨ノ木間		22分	2分	20分	1200秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
榎榔	⑲榎榔	21分	2分	19分	1140秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m
竜飛	⑳竜飛	20分	2分	18分	1080秒	1.0m/秒	500m	1.5	300m

3.施策の取組状況

3-1.避難場所確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
⑩石崎沢	-	-	町	道の駅たいらだて(一時避難場所)	【事業完了】
⑪弥蔵釜	急傾斜地	I-1185	県	弥蔵釜3号区域	【未実施】
⑳竜飛	-	-	町	ホテル竜飛	【事業完了】

3-2.避難経路確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
①蟹田	急傾斜地	I-94	県	磯ノ山1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-100	県	宮本区域	【未実施】
②石浜	急傾斜地	I-93-1	県	石浜区域	【未実施】
	急傾斜地	I-93-7	県	石浜区域	【未実施】
	土石流	302-I-1	県	西石浜沢	【未実施】
	道路危険箇所	1280A039	県	国道280号(蟹田石浜)	【事業完了】
③塩越	急傾斜地	I-92-9	県	塩越区域	【未実施】
	土石流	302-I-7	県	赤平沢	【未実施】
④磯山	急傾斜地	II-99	県	磯山5号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-141	県	磯山3号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-142	県	磯山区域	【未実施】
	急傾斜地	I-143-2	県	磯山4号区域	【未実施】
	地すべり	砂-6	県	石浜3号区域地すべり対策事業	【事業中】

※3.施策の取組状況 3-2.避難経路確保の取組は次項へつづく。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 検討結果概要版 2/2

3. 施策の取組状況

3-2. 避難経路確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
⑤舟岡	急傾斜地	II-98	県	尻高3号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-135	県	舟岡4号区域急傾斜地崩壊対策事業	【事業完了】
	急傾斜地	I-136-1	県	舟岡1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-137	県	舟岡3号区域	【未実施】
	土石流	305-I-5	県	小湯ノ沢川通常砂防事業	【事業中】
	土石流	305-I-1	県	南舟岡沢	【未実施】
	道路危険箇所	1280C003	県	国道280号(平館舟岡)	【未実施】
⑥今津	急傾斜地	I-134	県	今津区域	【未実施】
⑪弥蔵釜	急傾斜地	I-132-1	県	弥蔵釜1号区域	【未実施】
⑫元宇田	急傾斜地	I-130	県	元宇田2号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-131-3	県	宇田区域	【未実施】
⑬三厩小学校他	土石流	305-II-4	県	鶉の鳥沢	【未実施】
	急傾斜地	I-1167	県	本町5号区域	【未実施】
	急傾斜地	II-114	県	桃ヶ丘1号区域	【未実施】
⑭中浜	橋梁未耐震	三厩沢橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業中】
	急傾斜地	I-172	県	中浜区域	【未実施】
	急傾斜地	I-173	県	家ノ上区域	【未実施】
	急傾斜地	II-110	県	算用師3号区域	【未実施】
	急傾斜地	II-111	県	算用師4号区域	【未実施】
	急傾斜地	II-112	県	算用師5号区域	【未実施】
⑮六條間・藤嶋	急傾斜地	II-113	県	算用師6号区域	【未実施】
	橋梁未耐震	算用師川橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業中】
	急傾斜地	I-166	県	藤嶋1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-167	県	藤嶋2号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-168	県	藤嶋沢1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-169	県	藤嶋沢2号区域	【未実施】
	道路危険箇所	1339A032	県	国道339号(三厩藤嶋)	【未実施】
	道路危険箇所	1339A034	県	国道339号(三厩藤嶋2)	【未実施】
	橋梁未耐震	藤嶋橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業完了】
	急傾斜地	I-170	県	六條間区域	【未実施】
⑯元宇鉄・釜野沢	土石流	306-I-5	県	六條間沢	【事業中】
	急傾斜地	I-159	県	上宇鉄3号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-160	県	元宇鉄区域	【未実施】
	急傾斜地	I-1188	県	下平区域	【未実施】
	急傾斜地	II-106	県	元宇鉄4号区域	【未実施】
	橋梁未耐震	宇鉄沢橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業中】
	急傾斜地	I-162	県	釜野沢1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-165	県	釜野沢4号区域	【未実施】
	土石流	302-II-11002	県	上釜野沢	【未実施】
	橋梁未耐震	釜野沢橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業完了】
⑰上宇鉄	急傾斜地	I-156	県	上宇鉄1号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-157	県	東風泊区域	【未実施】
	急傾斜地	I-158	県	上宇鉄2号区域	【未実施】
	急傾斜地	II-950	県	上宇鉄4号区域	【未実施】
⑱釜泊・川梨	急傾斜地	I-154	県	釜泊区域	【未実施】
	橋梁未耐震	マグチ沢橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【事業完了】
	急傾斜地	I-1178	県	川柱区域	【未実施】
⑲板柳	道路危険箇所	1339A022	県	国道339号(三厩梨ノ木間)	【事業中】
	急傾斜地	I-148	県	板柳3号区域	【未実施】
	急傾斜地	I-150, I-151	県	板柳区域, 鳴神区域	【未実施】
	急傾斜地	I-152	県	鎧島2号区域	【未実施】

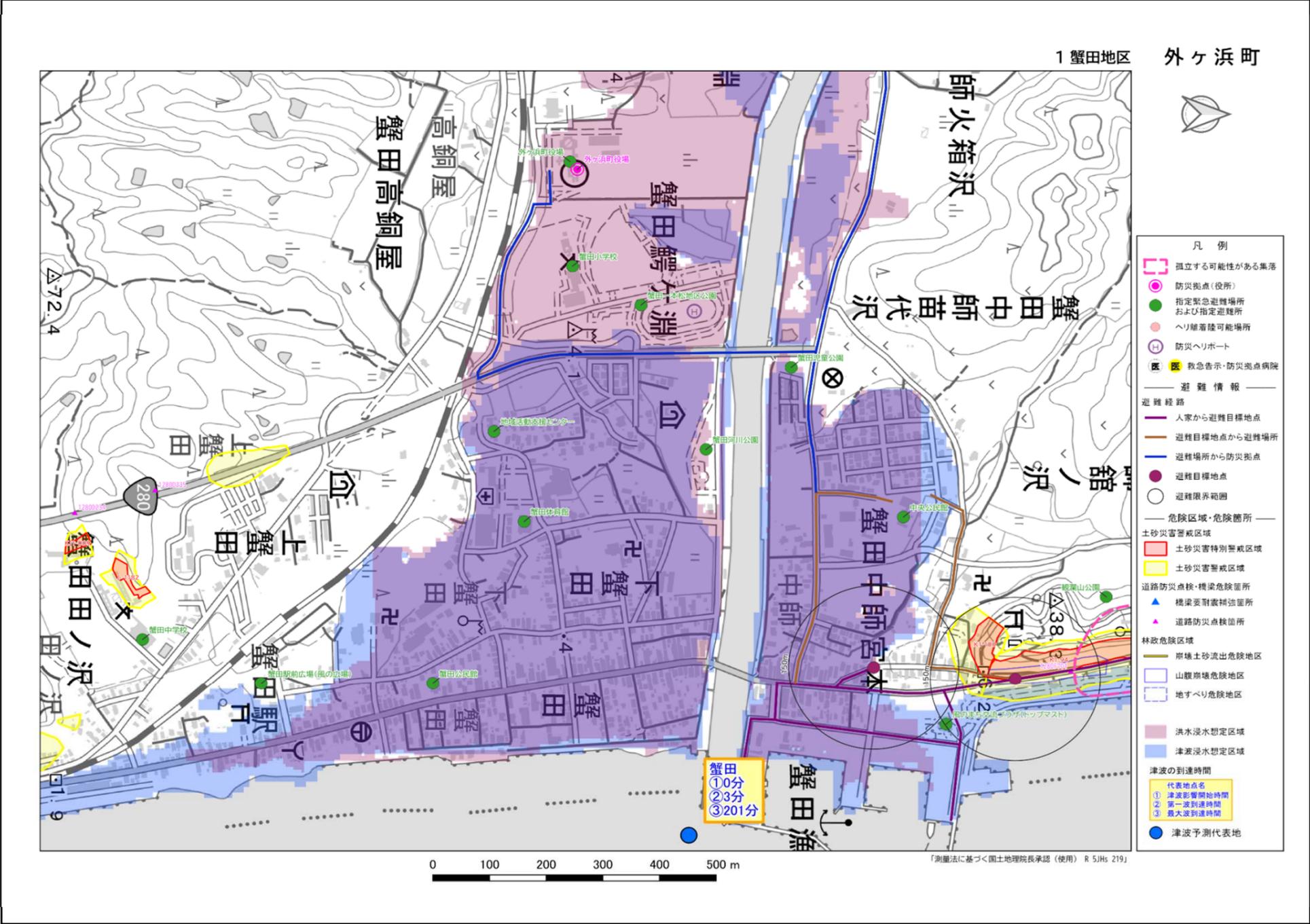
3-2. 避難経路確保の取組						
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況	
⑲板柳	急傾斜地	I-1186	県	板柳4号区域	【未実施】	
	急傾斜地	I-1187	県	尻神区域	【未実施】	
	急傾斜地	II-947	県	宇鉄山3号区域	【未実施】	
	急傾斜地	II-948	県	鳴神4号区域	【未実施】	
	急傾斜地	II-949	県	鳴神5号区域	【未実施】	
	土石流	306-I-13	県	鳴神右沢	【未実施】	
	土石流	306-I-14	県	鳴神沢	【未実施】	
	⑳龍飛	急傾斜地	II-101	県	源兵衛間区域	【未実施】
		急傾斜地	II-944	県	龍浜4号区域	【未実施】
急傾斜地		II-945	県	宇鉄山1号区域	【未実施】	
急傾斜地		II-946	県	宇鉄山2号区域	【未実施】	
3-3. 輸送手段確保の取組						
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況	
①蟹田	ヘリ離着陸場所	-	町	蟹田一本松地区公園	【事業完了】	
③三厩小学校他	ヘリ離着陸場所	-	町	三厩小学校グラウンド	【事業完了】	
⑯元宇鉄・釜野沢	ヘリ離着陸場所	-	町	三厩中学校グラウンド	【事業完了】	
⑳龍飛	ヘリ離着陸場所	-	町	青函トンネル記念館駐車場	【事業完了】	
3-4. その他の取組						
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況	
-	-	-	町	ハザードマップ策定	【事業完了】	
3-5. 孤立状況解消の取組						
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況	
⑲板柳	橋梁未耐震	第1板柳橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【未実施】	
	橋梁未耐震	第2板柳橋	県	三厩停車場竜飛崎線耐震補強工事	【未実施】	
	道路危険箇所	1280A029	県	国道280号(奥平部)	【未実施】	

4. 検討結果一覧表

地区名	孤立集落数		孤立避難場所	津波浸水区域	利用可能な避難場所	物資の輸送手段	施策実施状況数		
	地震	大雨					事業完了	事業中	未実施
①蟹田	-	-	○	○	風のまち交流プラザ(トップマスト)他	ヘリ・漁港	1	-	2
②石浜	1	1	-	○	風のまち交流プラザ(トップマスト)他	船揚場	1	-	3
③塩越	1	1	-	○	塩越会館	船揚場	-	-	2
④磯山	1	1	-	○	磯山口広安らぎの丘公園	船揚場	-	1	4
⑤舟岡	1	1	-	○	舟岡コミュニティセンター	船揚場	1	1	5
⑥今津	-	1	-	○	今津コミュニティセンター	船揚場	-	-	1
⑦平館野田(新規)	-	-	-	○	玉川コミュニティ消防センター	-	-	-	-
⑧根岸(新規)	-	-	-	○	旧平館小学校他	-	-	-	-
⑨門ノ沢	-	-	○	○	おかりや公園	-	-	-	-
⑩石崎沢	-	-	○	○	旧平館小学校他	-	1	-	-
⑪弥蔵釜	1	1	-	○	旧平館小学校他	漁港	-	-	2
⑫元宇田	1	1	-	○	旧平館小学校他	漁港	-	-	3
⑬三厩小学校他	-	-	○	○	三厩小学校他	ヘリ・漁港	1	1	2
⑭中浜	1	1	-	○	義経寺他	ヘリ・漁港	-	1	6
⑮六條間・藤嶋	2	2	-	○	義経寺他	ヘリ・船揚場	1	1	7
⑯元宇鉄・釜野沢	2	2	-	○	三厩中学校他	ヘリポート	2	1	7
⑰上宇鉄	1	1	-	○	三厩中学校	ヘリ・漁港	-	-	4
⑱釜泊・川梨	1	1	-	○	三厩中学校	ヘリ・船揚場	1	1	2
⑲板柳	1	1	-	○	ホテル竜飛	ヘリ・船揚場	-	-	13
⑳龍飛	1	1	-	○	ホテル竜飛	ヘリポート	2	-	4
(洪水浸水予測地区)	-	-	-	-	外ヶ浜町洪水ハザードマップによる	-	1	-	-
小計	15	16	4	20			11	7	67

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ①蟹田地区（孤立避難場所・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
観欄山公園	一時避難場所	
風のまち交流プラザ（トップマスト）	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップマスト）への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-94	県	磯ノ山1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-100	県	宮本区域	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

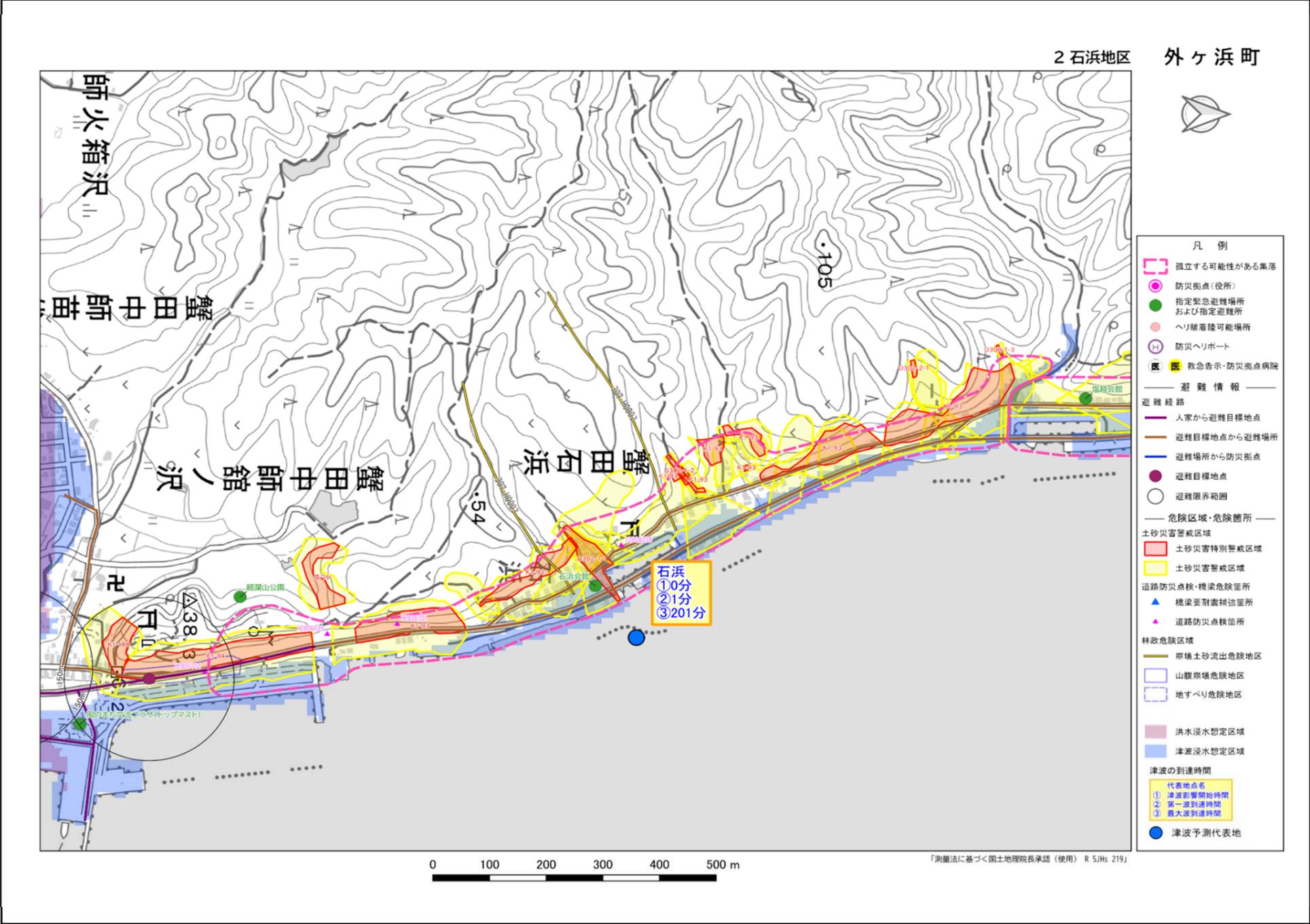
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
①蟹田地区 (孤立避難・津波浸水)	検討前	・避難目標地点は2箇所。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲は津波影響開始時間の300m。 (津波影響開始時間が12分から0分になるため再検討が必要)	・避難場所は2箇所指定されており安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は2箇所。 ・浸水区域内にある目標地点を1箇所移動した。	・避難限界範囲は第一波到達時間で150m（補正なし）となるため、速やかに目標地点へ避難する必要がある。	・避難場所は観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップマスト）を利用する。（風のまち交流プラザ（トップマスト）は浸水区域内にあるが利用可能）	・観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップマスト）への避難経路上に危険箇所（急傾斜地 I-94、I-100）があり、未対策である。	・蟹田一本松地区公園のヘリポート利用可能である。 (蟹田漁港も利用可能である)	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内の蟹田一本松地区公園はヘリ離着陸可能である。
 ・蟹田漁港は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ②石浜地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
観欄山公園	一時避難場所	
風のまち交流プラザ（トップmast）	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップmast）への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-93-1	県	石浜区域	【未実施】
急傾斜地	I-93-7	県	石浜区域	【未実施】
土石流	302-I-1	県	西石浜沢	【未実施】
道路危険箇所	1280A039	県	国道280号（蟹田石浜）	【事業完了】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

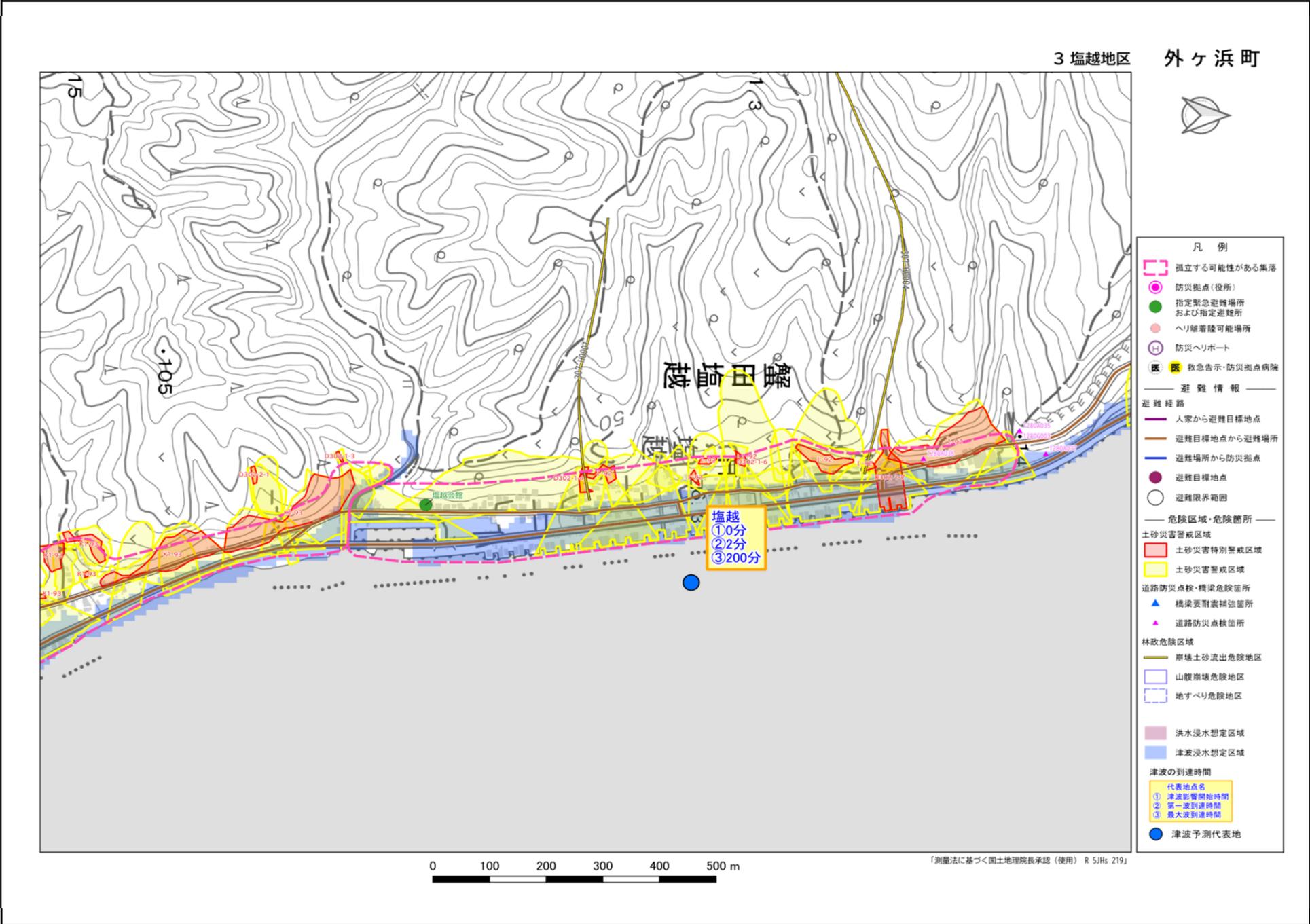
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
②石浜地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。	・避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区及び蟹田地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難場所は観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップmast）を利用する。（風のまち交流プラザ（トップmast）は浸水区域内にあるが利用可能）	・観欄山公園、風のまち交流プラザ（トップmast）への避難経路上に危険箇所（急傾斜地I-93-1、I-93-7、302-I-1）があり、未対策である。（道路危険箇所1280A039は対策済みである）	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。（船揚場は利用可能である）	・当地区及び蟹田地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ③塩越地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
塩越会館	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
石浜会館	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・塩越会館への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-92-9	県	塩越区域	【未実施】
土石流	302-I-7	県	赤平沢	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

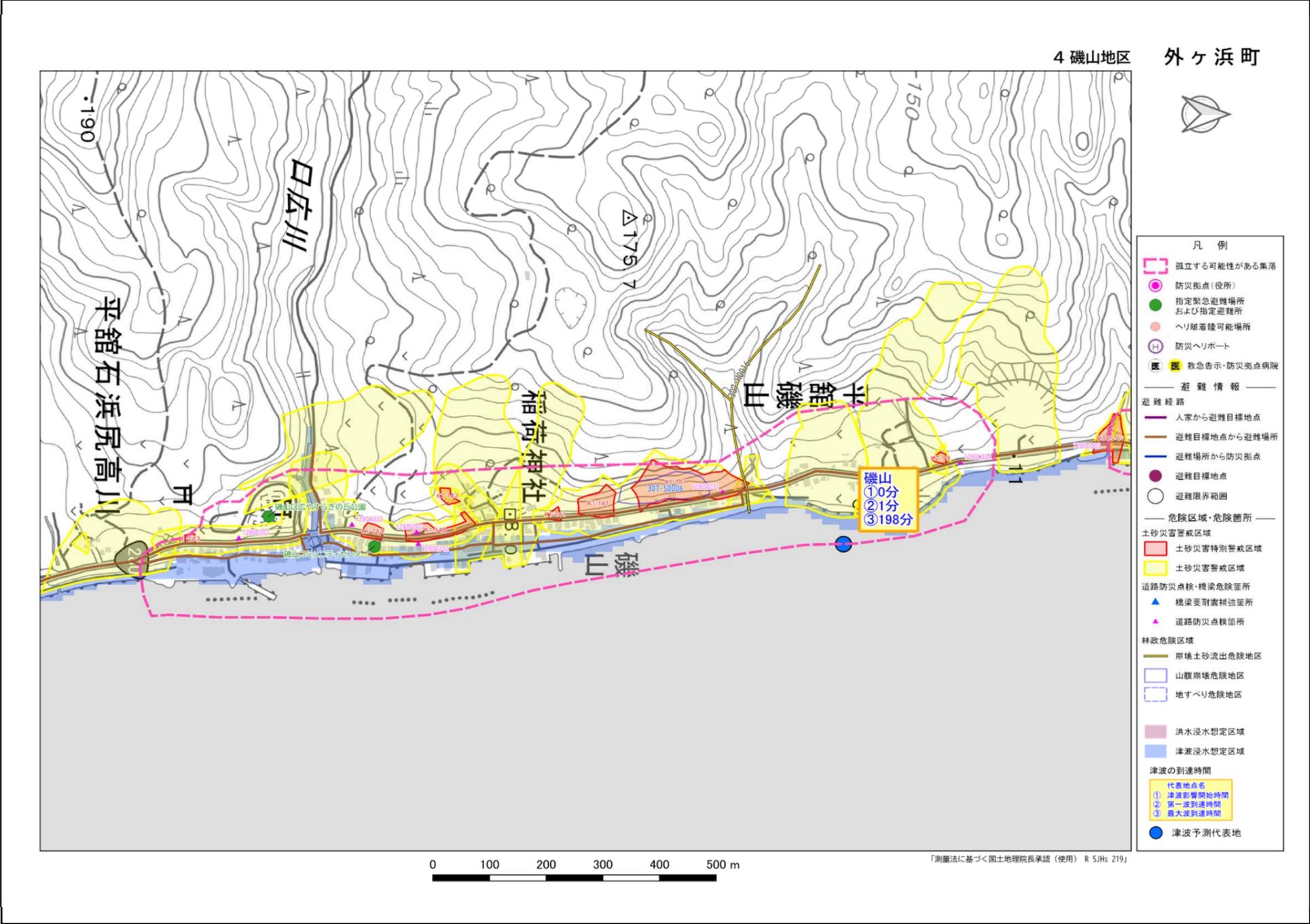
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
③塩越地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。	・避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難場所は塩越会館を利用する。(塩越会館は危険箇所内にあるが対策済みのため利用可能)	・塩越会館への避難経路上に危険箇所(急傾斜地I-92-9、土石流302-I-7)があり、未対策である。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(船揚場は利用可能である)	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】④磯山地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
磯山口広やすらぎの丘公園	一時避難場所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
磯山コミュニティセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・磯山口広やすらぎの丘公園への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	II-99	県	磯山5号区域	【未実施】
急傾斜地	I-141	県	磯山3号区域	【未実施】
急傾斜地	I-142	県	磯山区域	【未実施】
急傾斜地	I-143-2	県	磯山4号区域	【未実施】
地すべり	砂-6	県	石浜3号区域地すべり対策事業	【事業中】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

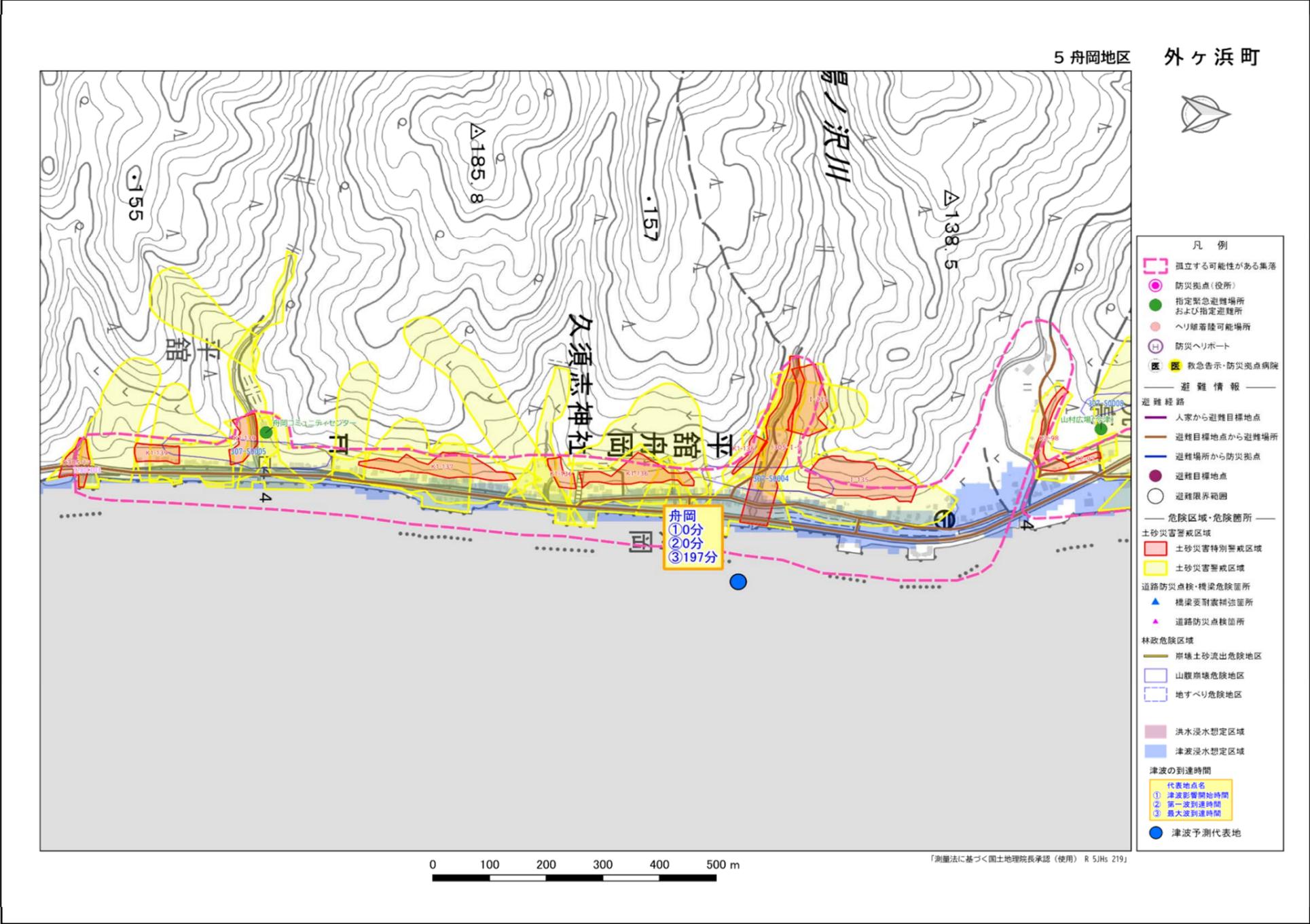
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
④磯山地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。	・避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が浸水区域外にある。	・避難場所は磯山口広やすらぎの丘公園を利用する。 (磯山コミュニティセンターは浸水区域内にある)	・磯山口広やすらぎの丘公園への避難経路上に危険箇所(急傾斜地II-99、I-141、I-142、I-143-2)があり、未対策である。(地すべり砂-6は対策済みである)	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(船揚場は利用可能である)	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】⑤舟岡地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
舟岡コミュニティセンター	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・舟岡コミュニティセンターへの避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	II-98	県	尻高3号区域	【未実施】
急傾斜地	I-135	県	舟岡4号区域急傾斜地崩壊対策事業	【事業完了】
急傾斜地	I-136-1	県	舟岡1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-137	県	舟岡3号区域	【未実施】
土石流	305-I-5	県	小湯ノ沢川通常砂防事業	【事業中】
土石流	305-I-1	県	南舟岡沢	【未実施】
道路危険箇所	1280C003	県	国道280号(平館舟岡)	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

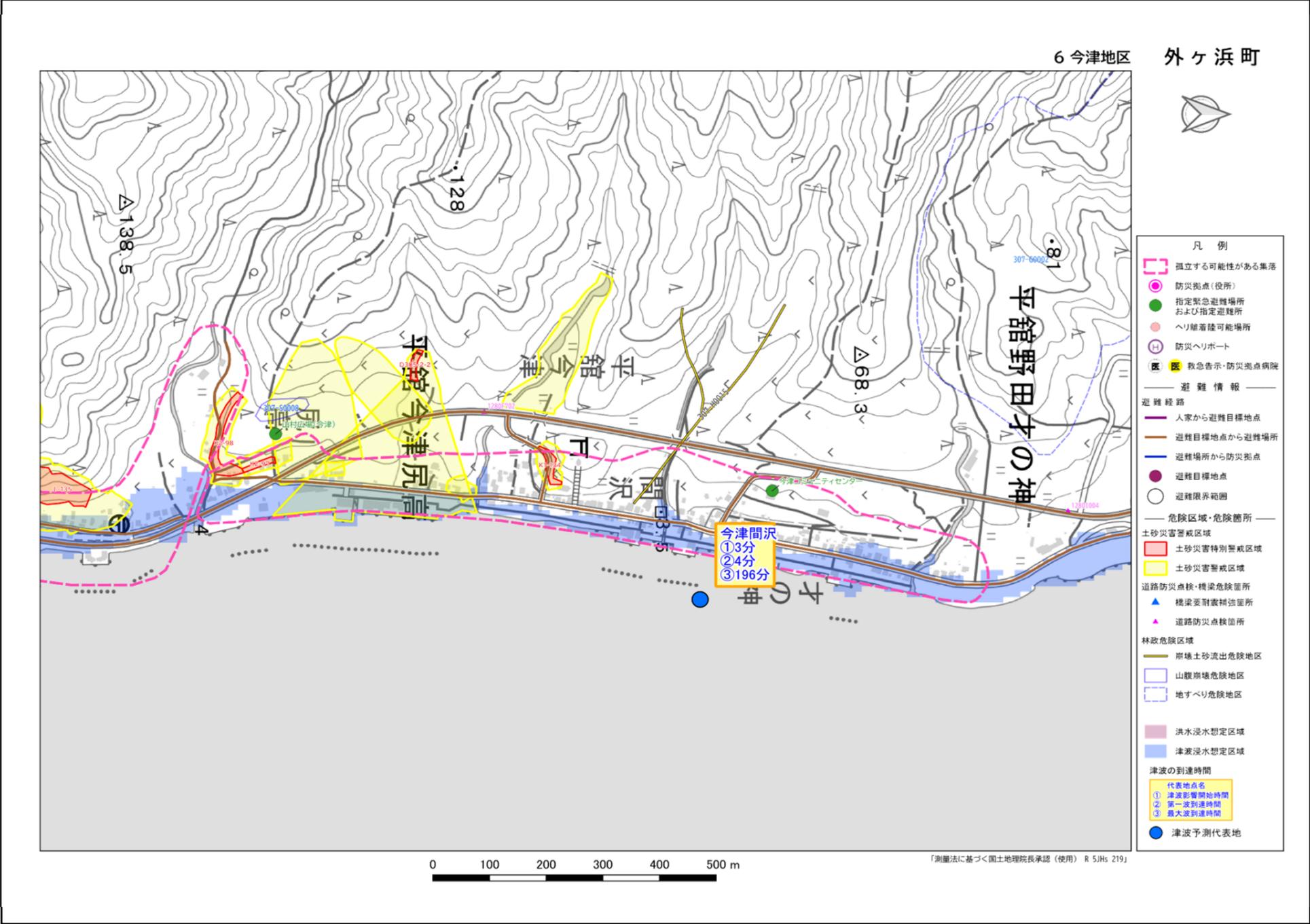
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑤舟岡地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は舟岡コミュニティセンターを利用する。(舟岡コミュニティセンターは危険箇所内にあるが対策済みのため利用可能)	・舟岡コミュニティセンターへの避難経路上に危険箇所(急傾斜地II-98、I-136-1、I-137、土石流305-I-1、道路危険箇所1280C003)があり、未対策である。(急傾斜地I-135、土石流305-I-1は対策済みである)	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(船揚場は利用可能である)	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑥今津地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
今津コミュニティセンター	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
山村広場（今津）	危険箇所区域内	一時避難場所

3.避難経路の確保

・今津コミュニティセンターへの避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-134	県	今津区域	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

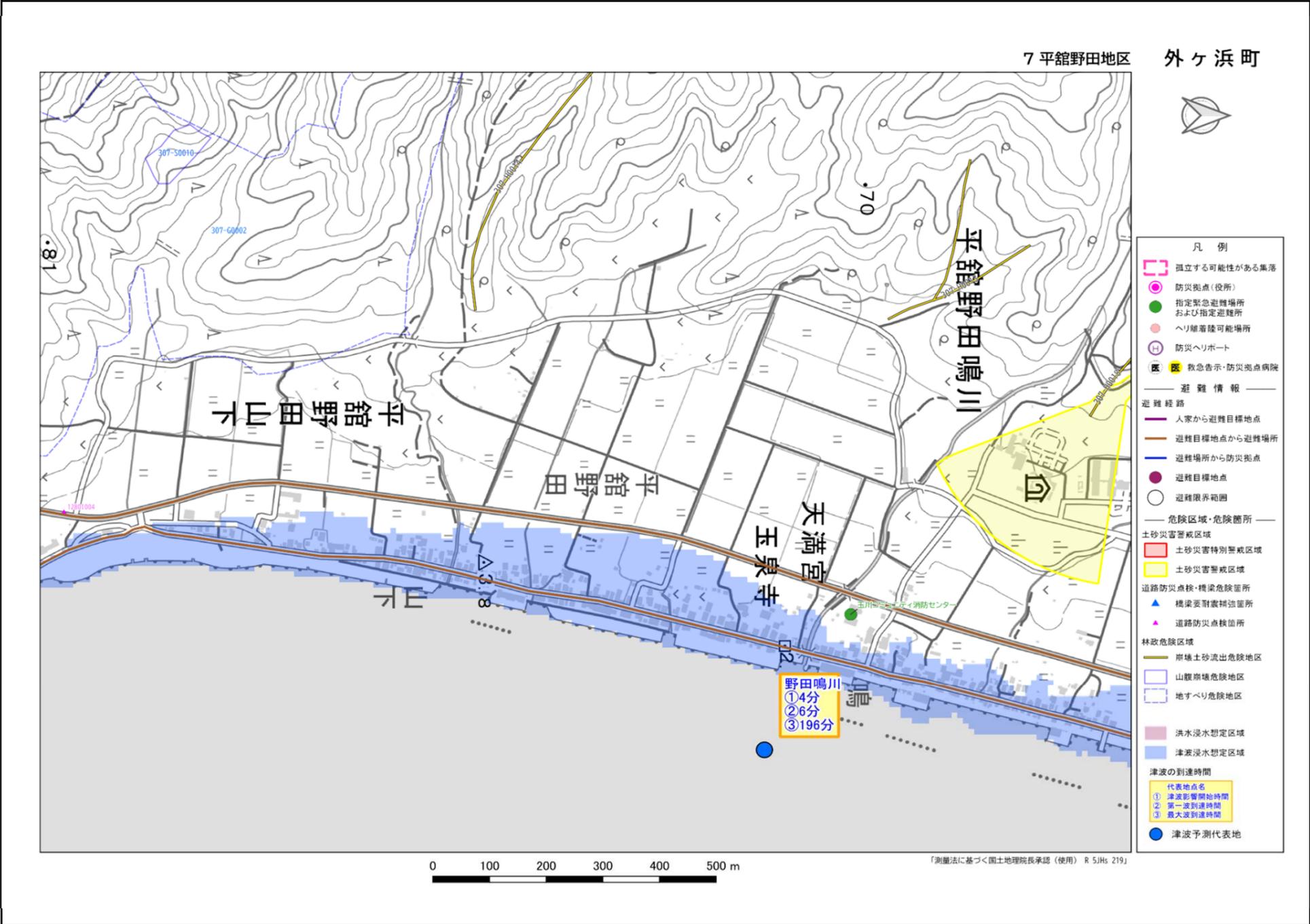
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑥今津地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は今津コミュニティセンターを利用する。(山村広場(今津)は危険箇所区域内にある)	・今津コミュニティセンターへの避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-134)があり、未対策である。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(船揚場は利用可能である)	・当地区から蟹田地区までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑦平館野田地区（津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
玉川コミュニティ消防センター	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・玉川コミュニティ消防センターへの避難経路上に危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-94	県	磯ノ山1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-100	県	宮本区域	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

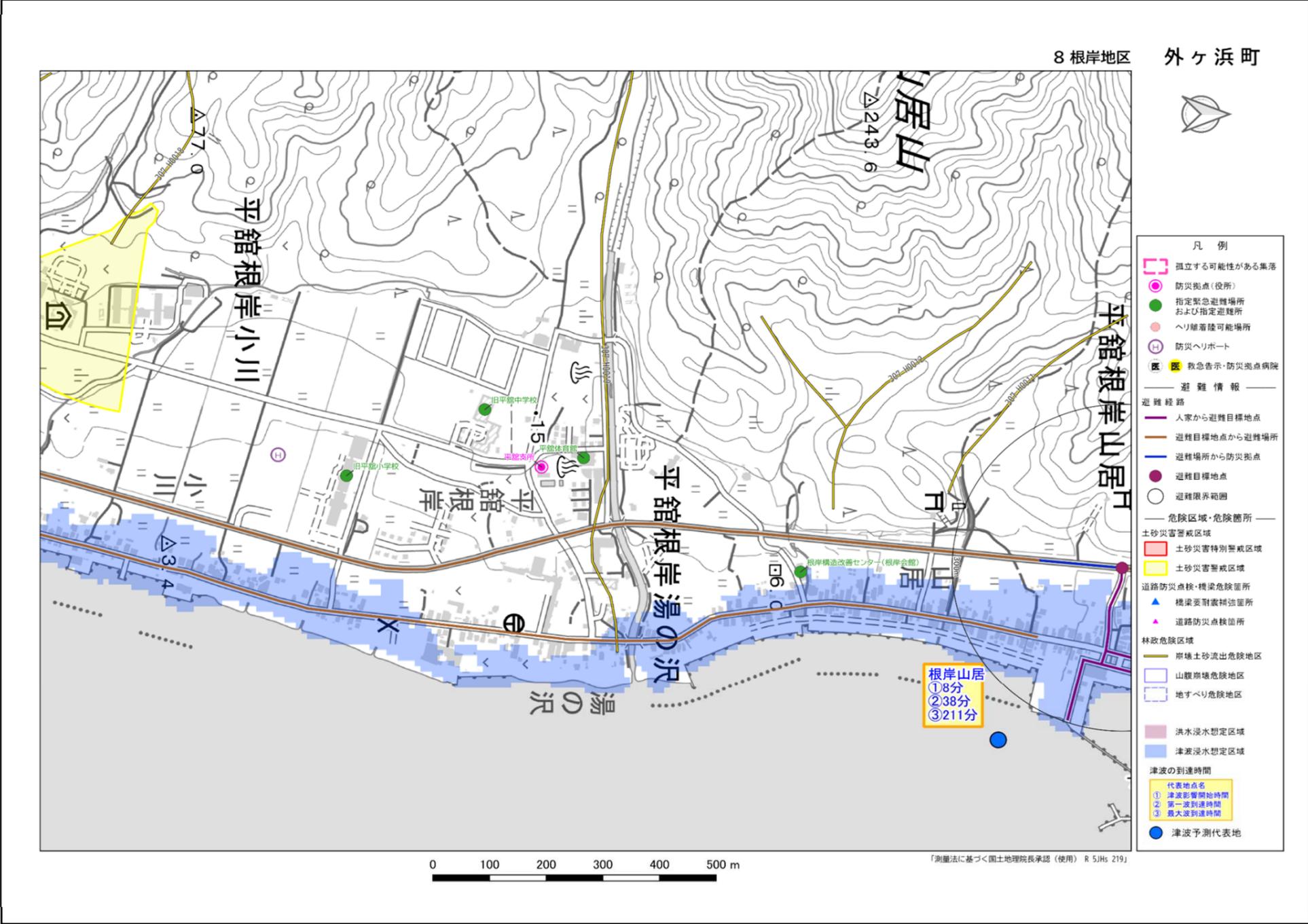
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑦平館野田地区 (津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は玉川コミュニティ消防センターを利用する。	・玉川コミュニティ消防センターへの避難経路上に危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑧根岸地区（津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）

避難所・避難場所名	避難所種別
旧平館小学校	指定緊急避難場所
旧平館中学校	指定緊急避難場所
平館体育館	指定避難所
根岸構造改善センター（根岸会館）	指定避難所

2-2.利用可能な避難場所（地区外）

避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-

2-3.利用不可な避難場所

避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-

3.避難経路の確保

・旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

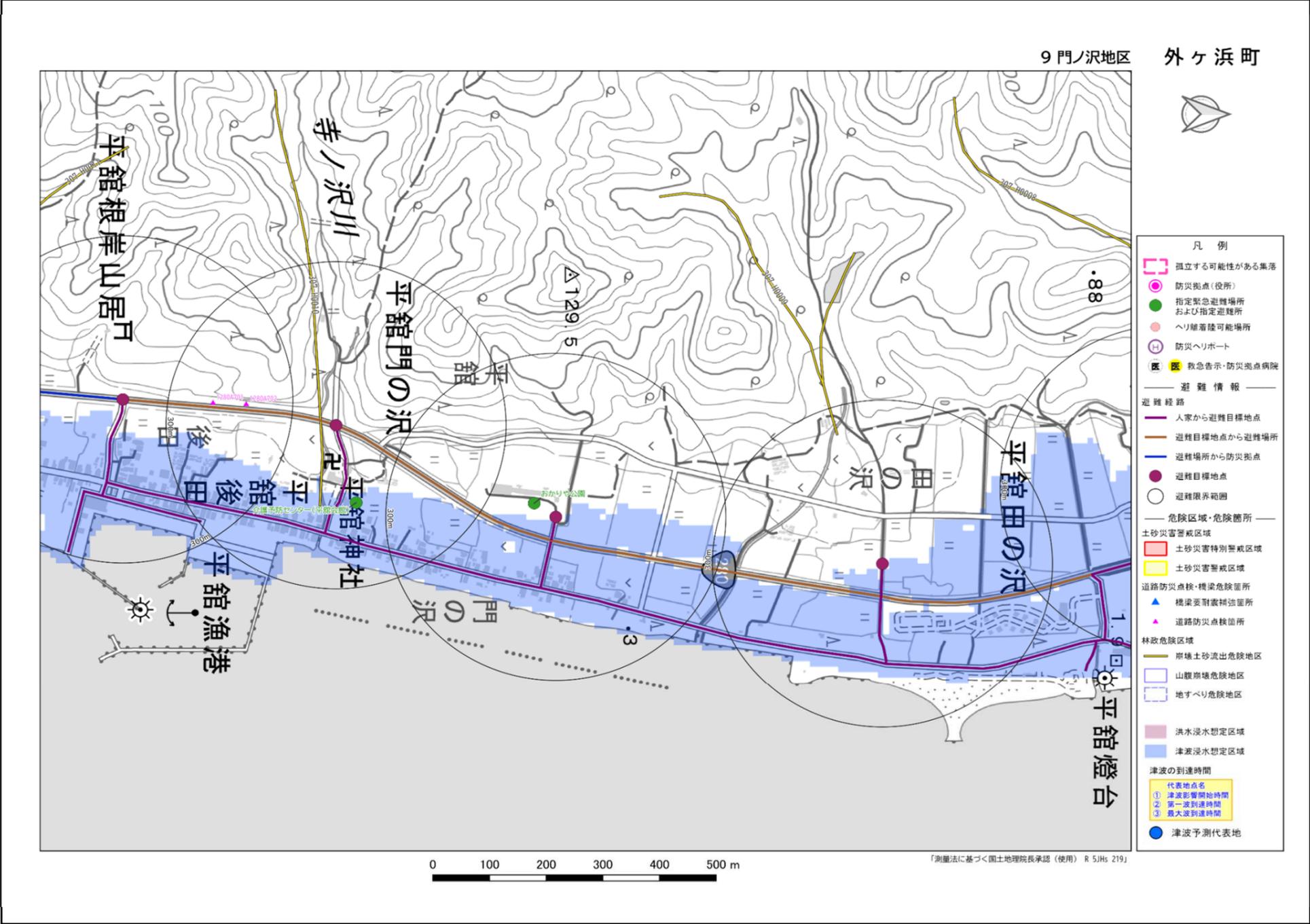
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑧根岸地区 (津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は3箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターを利用する。	・旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑨門ノ沢地区（孤立避難場所・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
おかりや公園	一時避難場所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
介護予防センター（平館会館）	津波浸水想定区域内	指定避難所
道の駅たいらだて「oh!だいたいば」	津波浸水想定区域内	一時避難場所

3.避難経路の確保

・おかりや公園への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが現状では対策不要である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

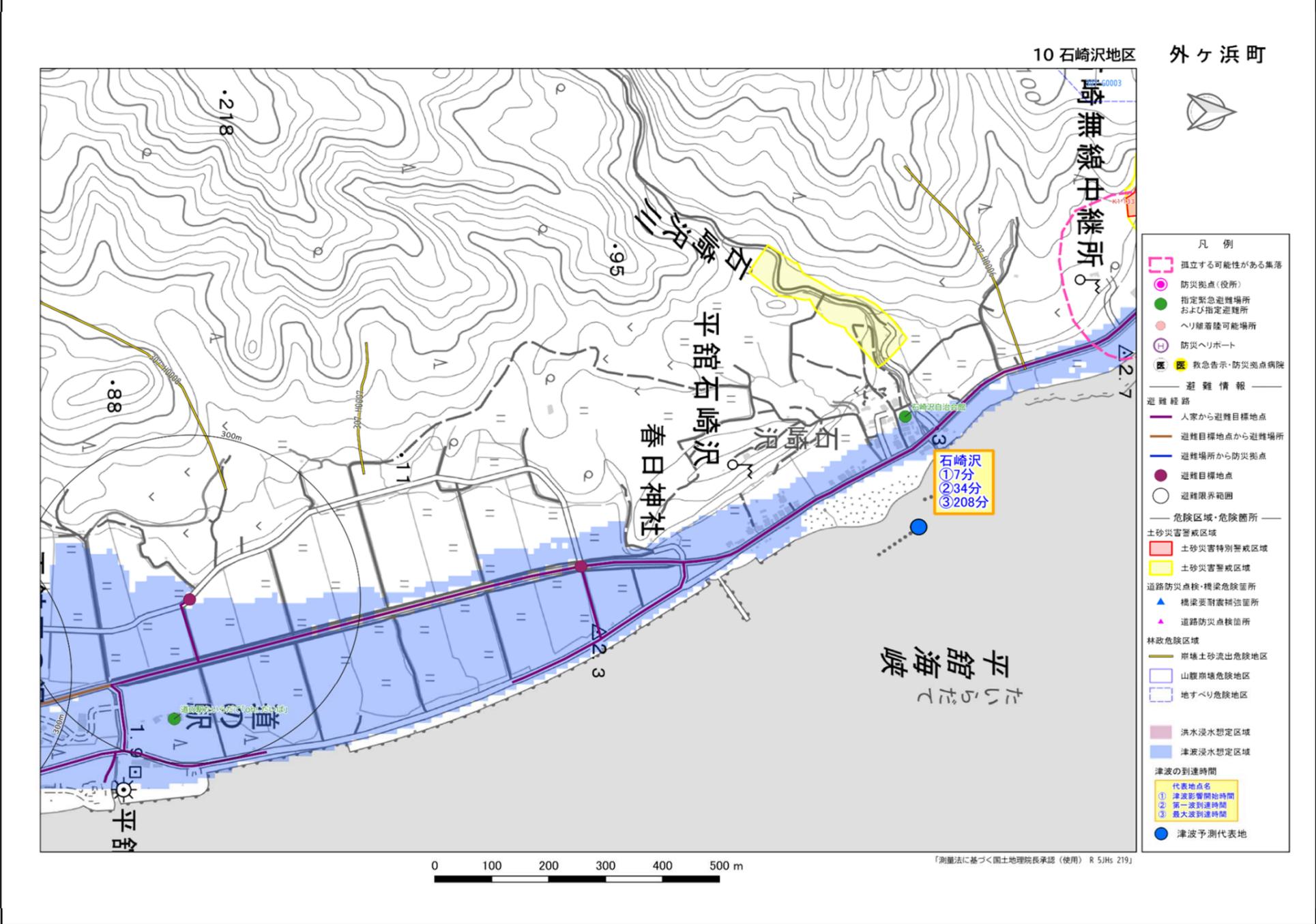
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑨門ノ沢地区 (孤立避難・津波浸水)	検討前	・避難目標地点は3箇所。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲は300m。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はある。			
	検討後	・避難目標地点は3箇所。 ・浸水区域内にある目標地点を2箇所移動した。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所はおかりや公園を利用する。(介護予防センター(平館会館)、道の駅たいらだては浸水区域内にある)	・おかりや公園への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが現状では対策不要である。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑩石崎沢地区（孤立避難場所・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
旧平館小学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
旧平館中学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
平館体育館	⑧根岸地区	指定避難所
根岸構造改善センター（根岸会館）	⑧根岸地区	指定避難所
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
石崎沢自治会館	津波浸水想定区域内	指定避難所
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

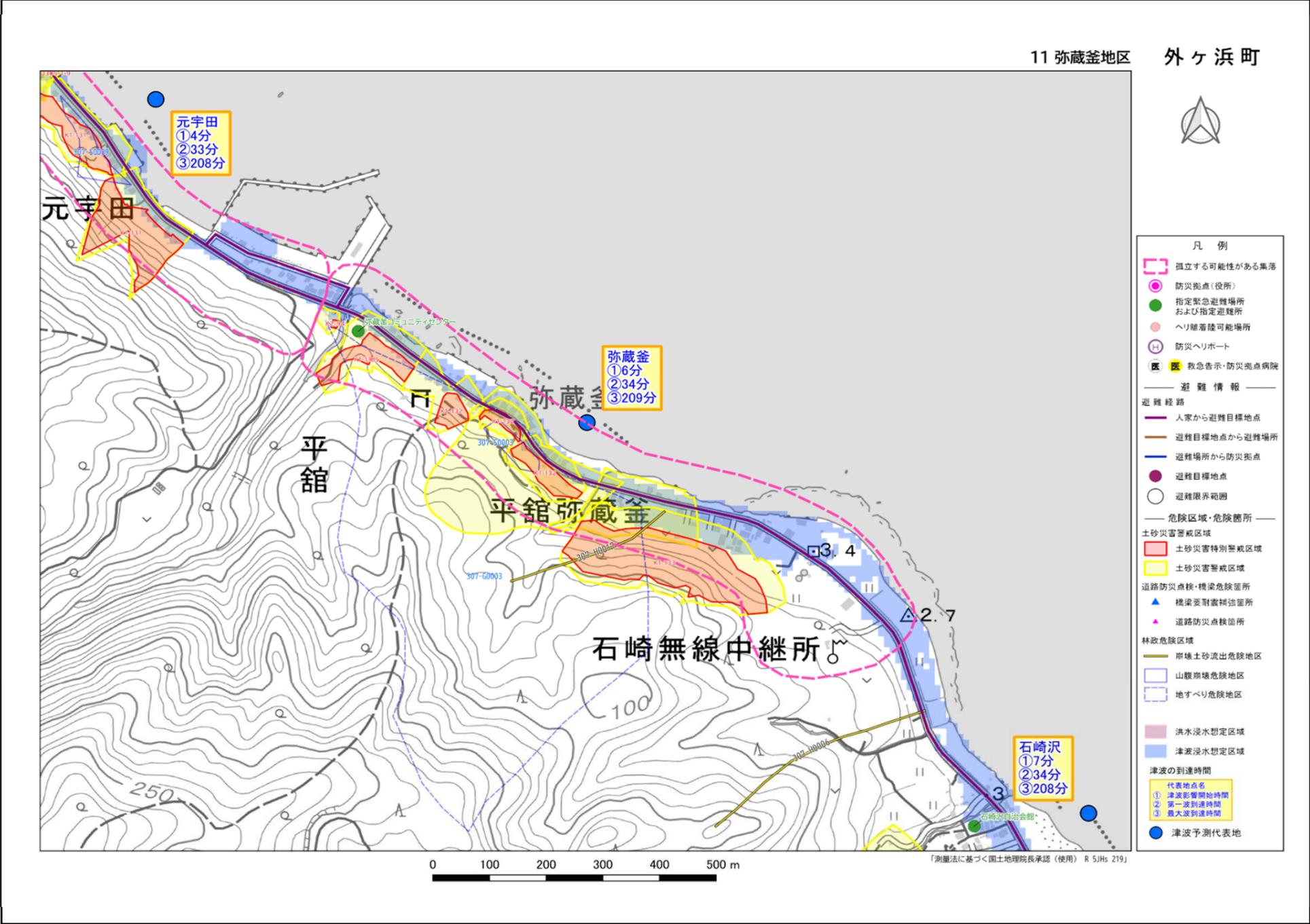
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑩石崎沢地区 (孤立避難・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は4箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・地区が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターを利用する。 (石崎沢自治会館は浸水区域内にある)	・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑪弥蔵釜地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑪弥蔵釜地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は4箇所指定されており安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターを利用する。 (弥蔵釜コミュニティセンターは浸水区域内にある)	・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-1185、I-132-1)があり、未対策である。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(平館漁港(石崎地区)は利用可能である)	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所(地区内)		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所(地区外)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
旧平館小学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
旧平館中学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
平館体育館	⑧根岸地区	指定避難所
根岸構造改善センター(根岸会館)	⑧根岸地区	指定避難所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
弥蔵釜コミュニティセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

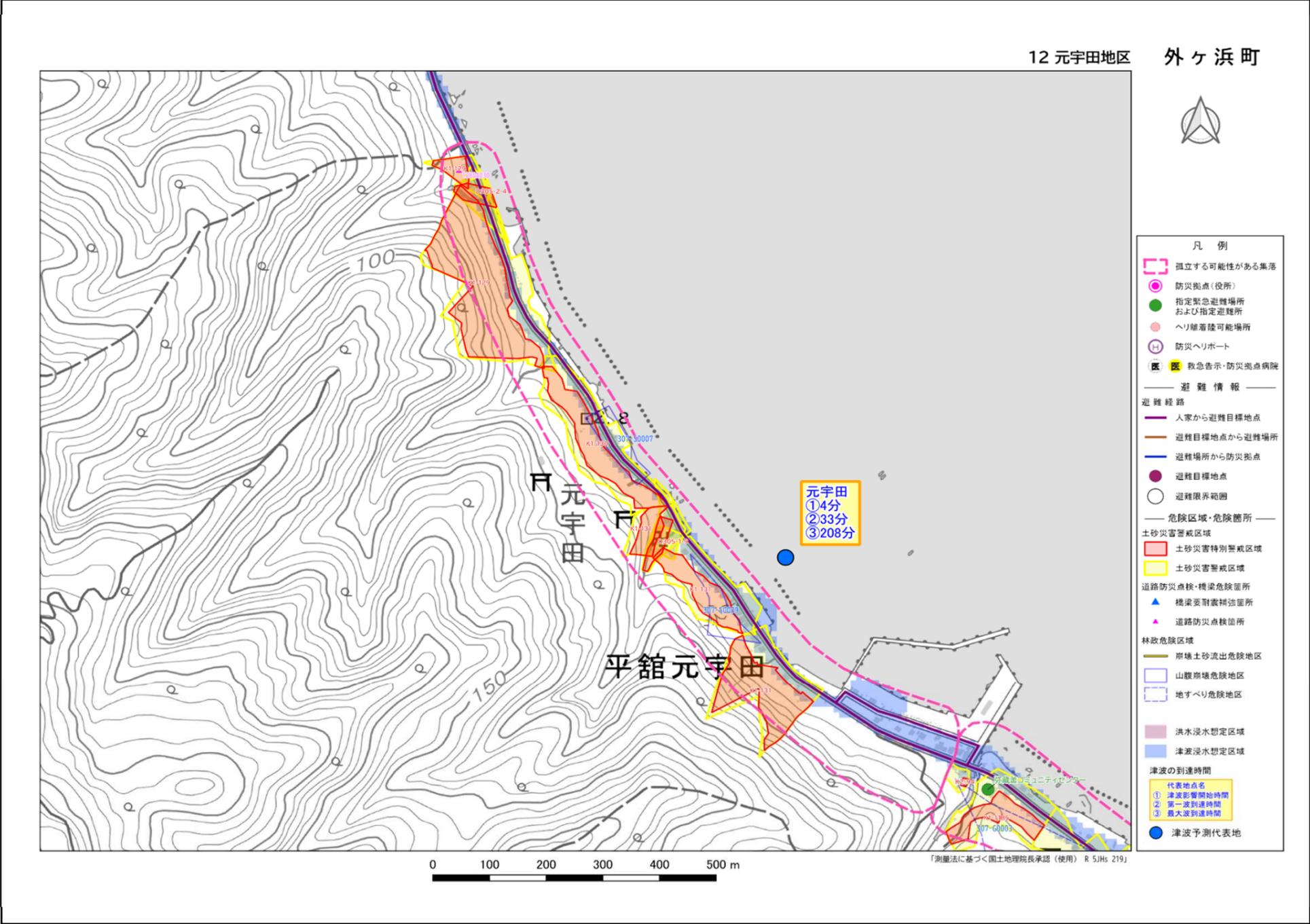
事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-1185	県	弥蔵釜3号区域	【未実施】
急傾斜地	I-132-1	県	弥蔵釜1号区域	【未実施】

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・平館漁港(石崎地区)は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑫元宇田地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
旧平館小学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
旧平館中学校	⑧根岸地区	指定緊急避難場所
平館体育館	⑧根岸地区	指定避難所
根岸構造改善センター（根岸会館）	⑧根岸地区	指定避難所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
弥蔵釜コミュニティセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から平館支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I -130	県	元宇田2号区域	【未実施】
急傾斜地	I -131-3	県	宇田区域	【未実施】
土石流	305- II -4	県	鶴の鳥沢	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

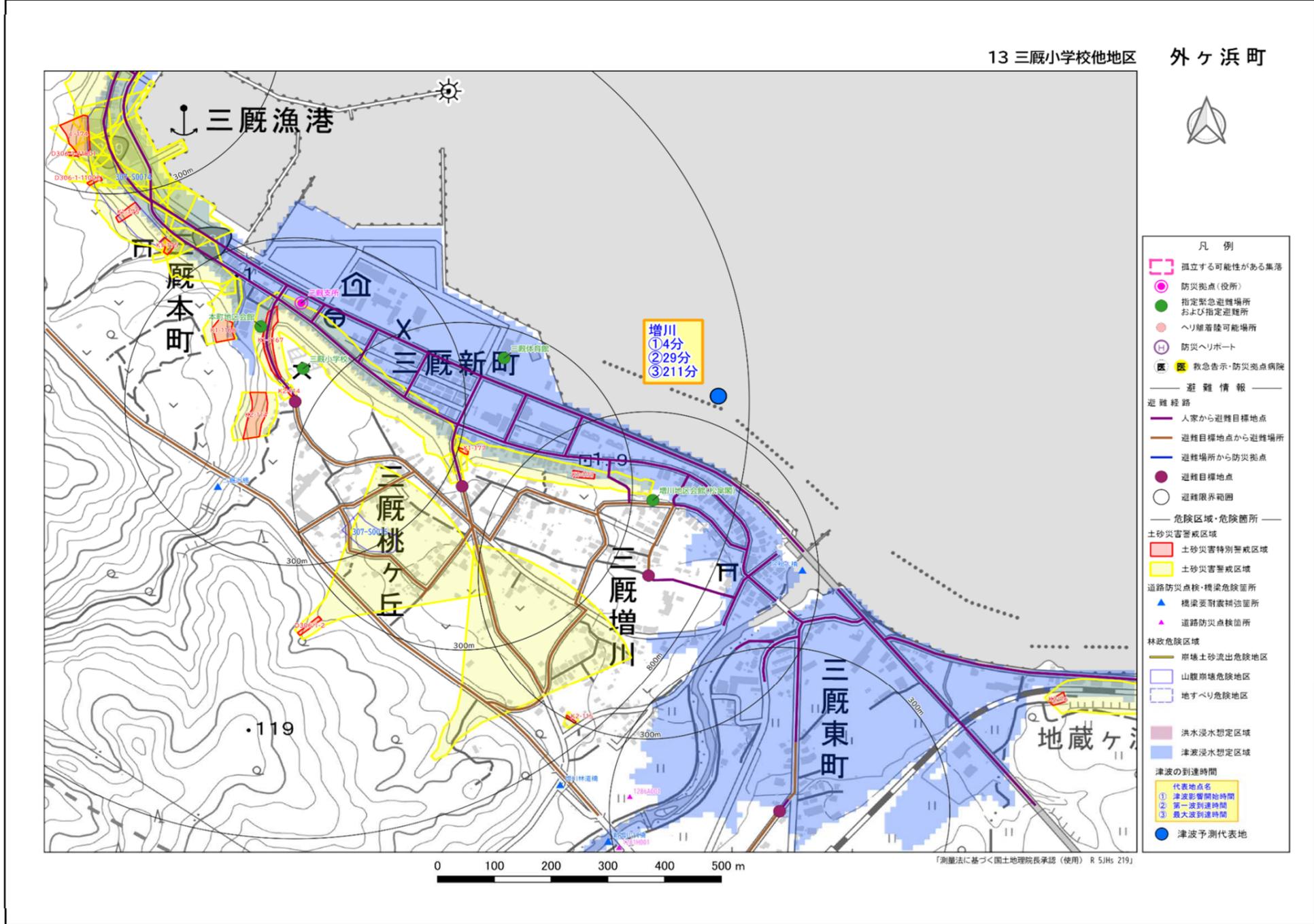
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑫元宇田地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難場所は4箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から平館支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターを利用する。(弥蔵釜コミュニティセンターは浸水区域内にある)	・隣接する根岸地区の旧平館小学校、旧平館中学校、平館体育館、根岸構造改善センターへの避難経路上に危険箇所(危険箇所急傾斜地 I -130、I -131-3、土石流305- II -4)があり、未対策である。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。(平館漁港(石崎地区)は利用可能である)	・当地区から平館支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内にヘリ離着陸可能な場所はない。
 ・平館漁港(石崎地区)は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑬三厩小学校他地区（孤立避難場所・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所(地区内)		
避難所・避難場所名	避難所種別	
三厩小学校	指定緊急避難場所	
増川地区会館(松傘閣)	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所(地区外)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
本町地区会館	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・三厩小学校、増川地区会館への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-1167	県	本町5号区域	【未実施】
急傾斜地	II-114	県	桃ヶ丘1号区域	【未実施】
橋梁未耐震	三厩沢橋	県	三厩停車場電線経路耐震補強工事	【事業中】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

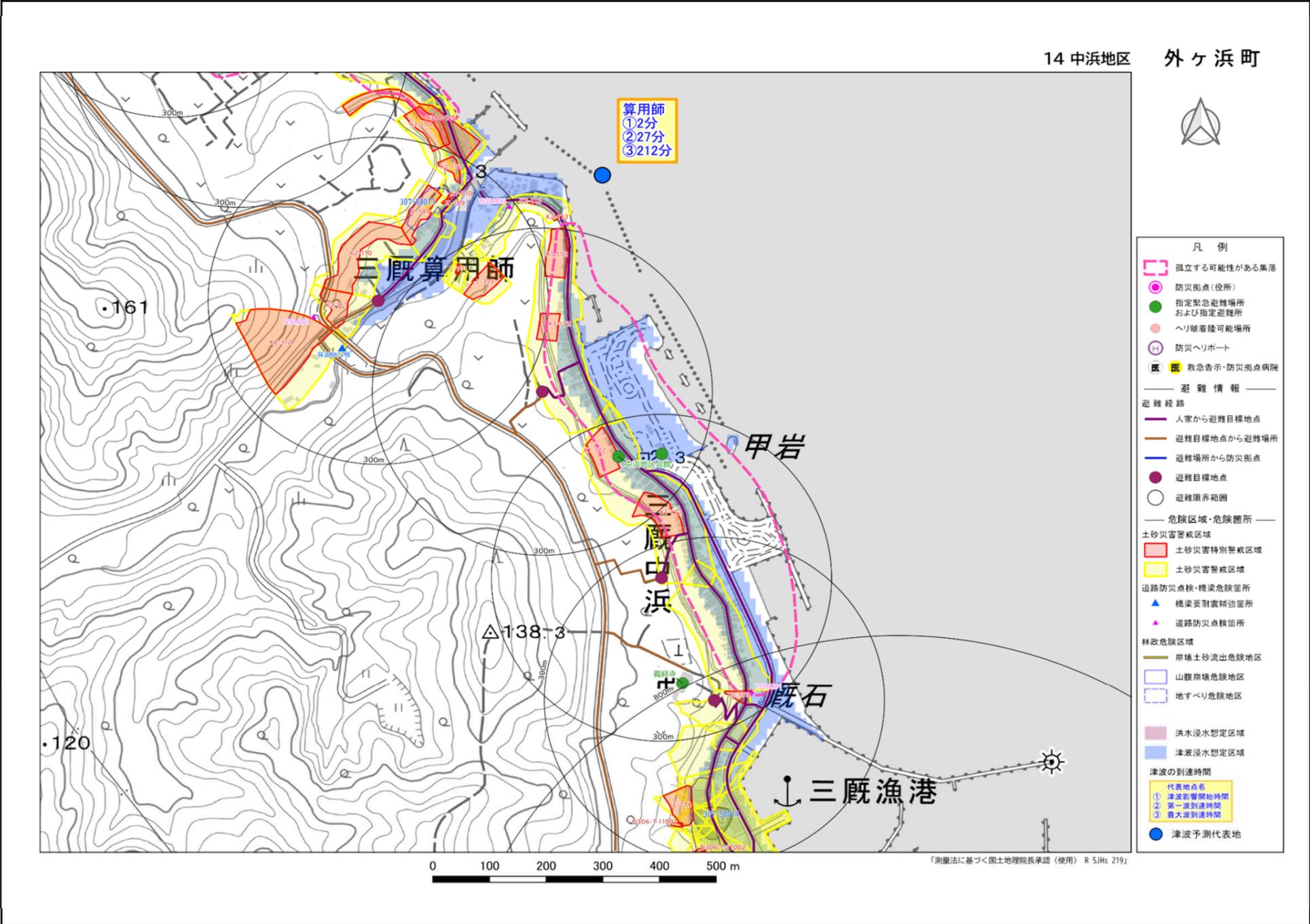
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑬三厩小学校他地区(孤立避難・津波浸水)	検討前	・避難目標地点は4箇所。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲は300m。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は2箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は4箇所。 ・浸水区域内にある目標地点を1箇所移動した。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所は三厩小学校、増川地区会館を利用する。 (本町地区会館は浸水区域内にある)	・三厩小学校、増川地区会館への避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-1167、II-114、橋梁未耐震 三厩沢橋)があり、未対策である。	・三厩小学校グラウンドのヘリポート利用可能である。(三厩漁港も利用可能である)	・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内の三厩小学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
 ・三厩漁港は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】⑭中浜地区（孤立集落・津波浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所(地区内)		
避難所・避難場所名	避難所種別	
義経寺	指定避難所	
	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所(地区外)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
三厩小学校	⑬三厩小学校他地区	指定緊急避難場所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
中浜地区会館	津波浸水想定区域内	指定避難所
総合交流促進センター(かぶと)	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・義経寺、隣接する地区の三厩小学校への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区及び三厩小学校他地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-172	県	中浜区域	【未実施】
急傾斜地	I-173	県	家ノ上区域	【未実施】
急傾斜地	II-110	県	算用師3号区域	【未実施】
急傾斜地	II-111	県	算用師4号区域	【未実施】
急傾斜地	II-112	県	算用師5号区域	【未実施】
急傾斜地	II-113	県	算用師6号区域	【未実施】
橋梁未耐震	三厩沢橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【事業中】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

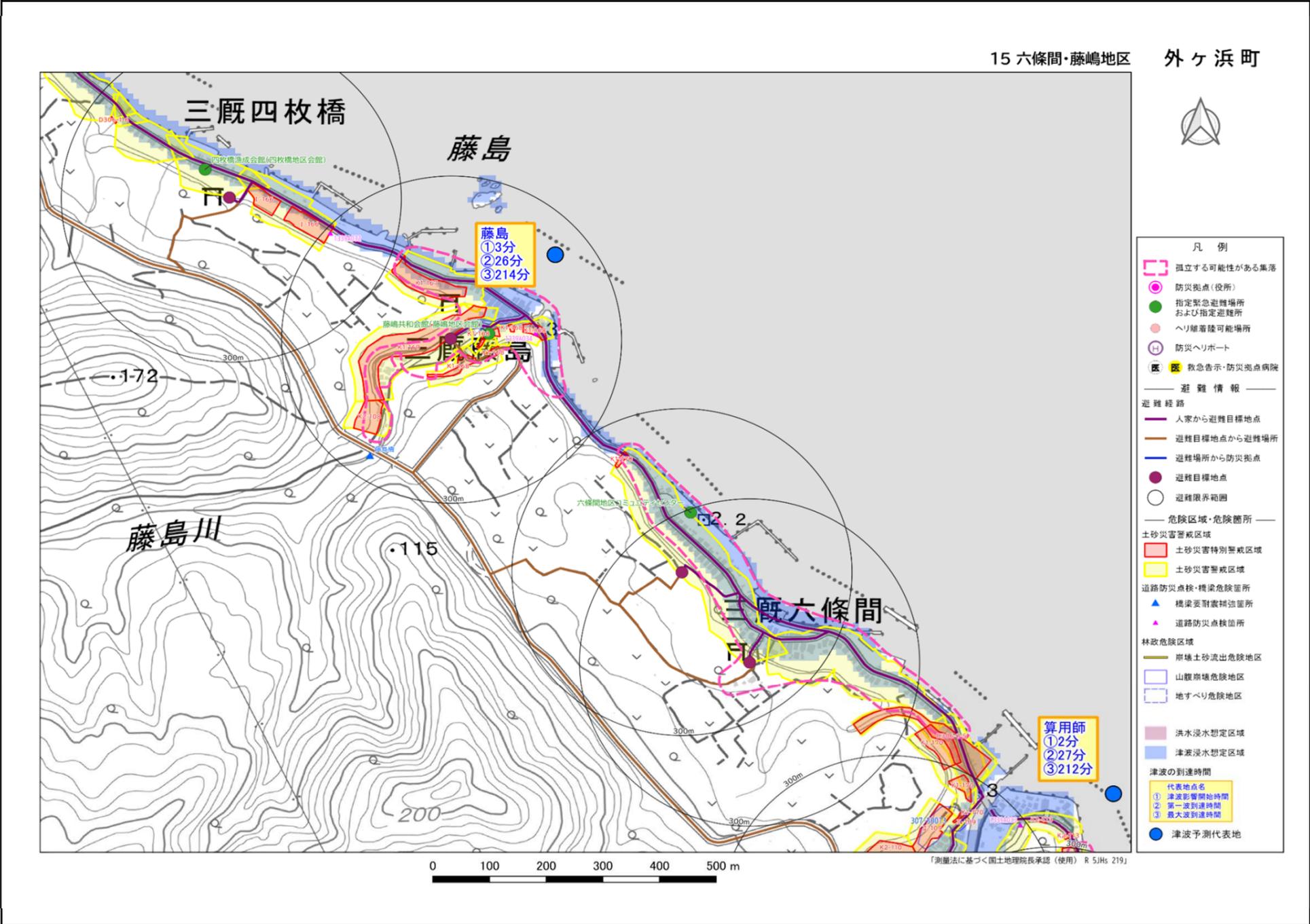
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑭中浜地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点は4箇所。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲は300m。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区及び三厩小学校他地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は4箇所。 ・浸水区域内にある目標地点を1箇所移動した。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所は義経寺、隣接する地区の三厩小学校を利用する。(中浜地区会館、総合交流促進センターは浸水区域内にある)	・義経寺、隣接する地区の三厩小学校への避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-172、I-173、II-110、II-111、II-112、II-113)があり、未対策である。(橋梁未耐震算用師橋は事業中である)	・隣接する地区の三厩小学校グラウンドのヘリポート利用可能である。(三厩漁港も利用可能である)	・当地区及び三厩小学校他地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の三厩小学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
 ・三厩漁港は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑮六條間・藤嶋地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑮六條間・藤嶋地区（孤立集落・津波浸水）	検討前	・避難目標地点は4箇所。	・避難限界範囲は300m。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・地区内の避難場所は指定されていない。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は4箇所。 ・浸水区域外にあるため安全である。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所は隣接する地区の義経寺、三厩小学校を利用する。(六條間地区コミュニティ、藤嶋共和会館(藤嶋地区会館)、四枚橋漁成会館(四枚橋地区会館)は浸水区域内及び危険区域内にある)	・隣接する地区の義経寺、三厩小学校への避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-166、I-167、I-168、I-169、I-170)があり、未対策である。(土石流 306-I-5、道路危険箇所1339A034は事業中、橋梁未耐震 藤嶋橋、道路危険箇所1339A032は対策済みである)	・隣接する地区の三厩小学校グラウンドのヘリポート利用可能である。(船揚場は利用可能である)	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
義経寺	⑬三厩小学校他地区	指定避難所
三厩小学校	⑬三厩小学校他地区	指定緊急避難場所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
六條間地区コミュニティセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所
藤嶋共和会館(藤嶋地区会館)	津波浸水想定区域内	指定避難所
四枚橋漁成会館(四枚橋地区会館)	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接する地区の義経寺、三厩小学校への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

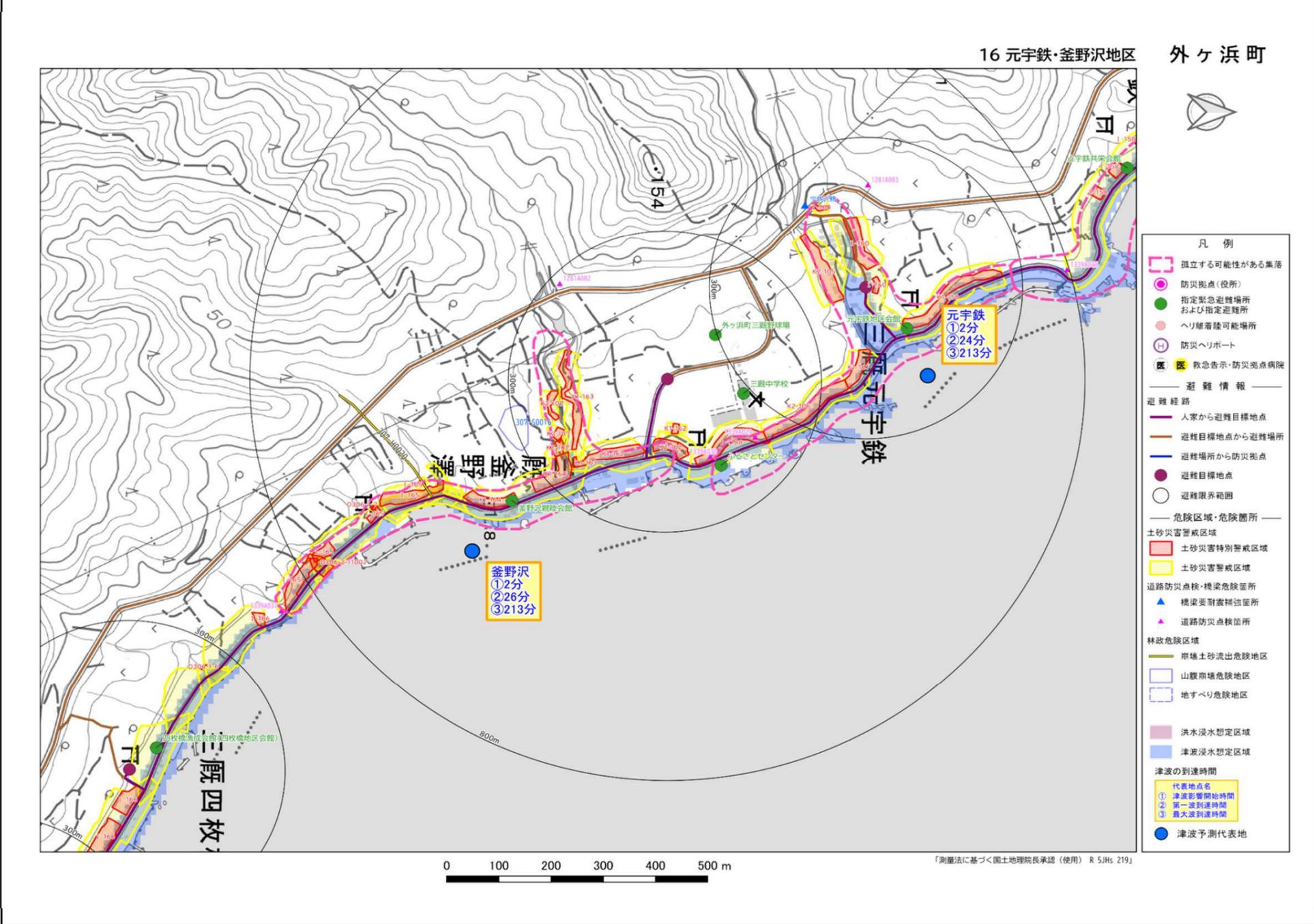
事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-166	県	藤嶋1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-167	県	藤嶋2号区域	【未実施】
急傾斜地	I-168	県	藤嶋沢1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-169	県	藤嶋沢2号区域	【未実施】
道路危険箇所	1339A032	県	国道339号(三厩藤嶋)	【事業完了】
道路危険箇所	1339A034	県	国道339号(三厩藤嶋2)	【事業中】
橋梁未耐震	藤嶋橋	県	三厩停車場電線飛越耐震補強工事	【事業完了】
急傾斜地	I-170	県	六條間区域	【未実施】
土石流	306-I-5	県	六條間沢	【事業中】

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の三厩小学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
・船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑯元宇鉄・釜野沢地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
三厩中学校	指定緊急避難場所	
外ヶ浜町三厩野球場	一時避難場所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
釜野沢親睦会館	津波浸水想定区域内	指定避難所
ふるさとセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所
元宇鉄地区会館	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・三厩中学校、外ヶ浜町三厩野球場への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-159	県	上宇鉄3号区域	【未実施】
急傾斜地	I-160	県	元宇鉄区域	【未実施】
急傾斜地	I-1188	県	下平区域	【未実施】
急傾斜地	II-106	県	元宇鉄4号区域	【未実施】
橋梁未耐震	宇鉄沢橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【事業中】
急傾斜地	I-162	県	釜野沢1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-165	県	釜野沢4号区域	【未実施】
土石流	306-II-11002	県	上釜野沢	【未実施】
橋梁未耐震	釜野沢橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【事業完了】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

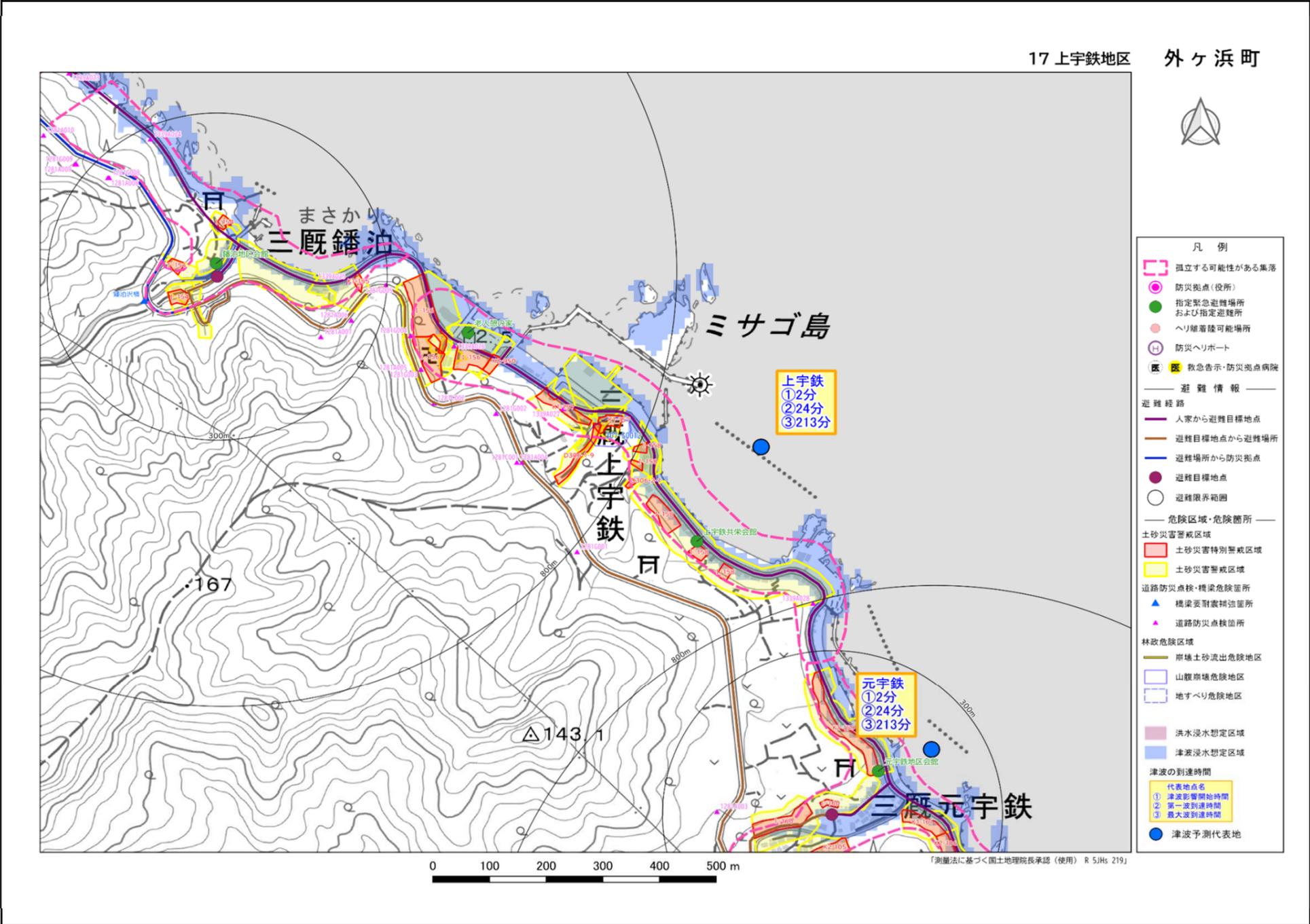
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑯元宇鉄・釜野沢地区（孤立集落・津波浸水）	検討前	・避難目標地点は2箇所。	・避難限界範囲は300m。（津波影響開始時間が変わるため再検討が必要）	・避難場所は2箇所指定されており安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は2箇所。 ・浸水区域外にあるため安全である。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所は三厩中学校、外ヶ浜町三厩野球場（一時避難場所）を利用する。（釜野沢親睦会館、ふるさとセンター、元宇鉄地区会館は浸水区域内にある）	・三厩中学校、外ヶ浜町三厩野球場への避難経路上に危険箇所（急傾斜地 I-159、I-160、I-1188、II-106、I-162、I-165、土石流306-II-11002）があり、未対策である。（橋梁未耐震 宇鉄沢橋は事業中、橋梁未耐震 釜野沢橋は対策済みである）	・三厩中学校グラウンドのヘリポート利用可能である。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内の三厩中学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑰上宇鉄地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所(地区内)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-
2-2.利用可能な避難場所(地区外)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
三厩中学校	⑱元宇鉄・釜野沢地区	指定緊急避難場所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
上宇鉄共栄会館	津波浸水想定区域内	指定避難所
老人憩の家	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接する地区の三厩中学校への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-156	県	上宇鉄1号区域	【未実施】
急傾斜地	I-157	県	東風泊区域	【未実施】
急傾斜地	I-158	県	上宇鉄2号区域	【未実施】
急傾斜地	II-950	県	上宇鉄4号区域	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

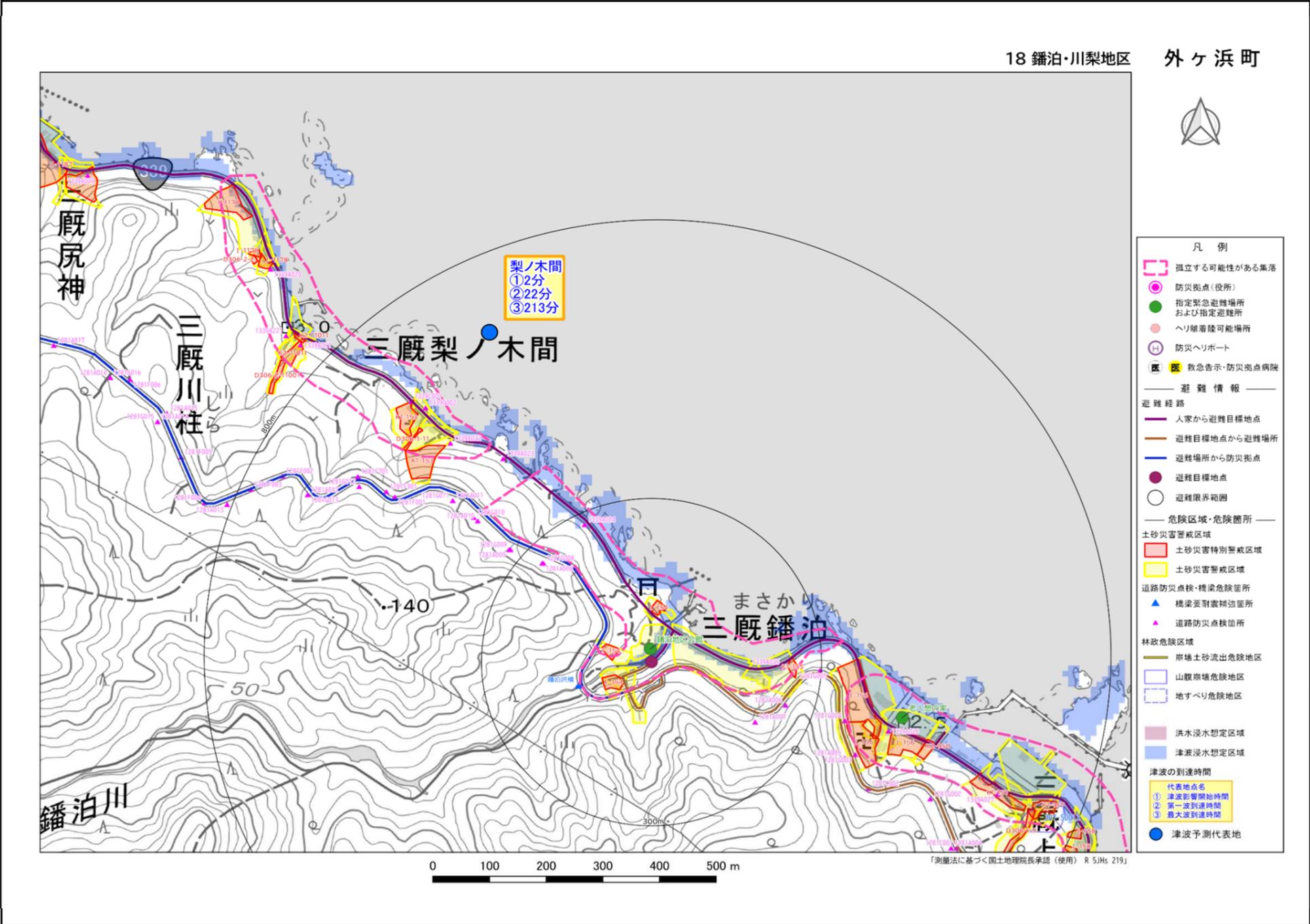
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑰上宇鉄地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・地区内の避難場所は指定されていない。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は隣接する地区の三厩中学校を利用する。 (上宇鉄共栄会館、老人憩の家は浸水区域内及び危険区域内にある)	・隣接する地区の三厩中学校への避難経路上に危険箇所(急傾斜地 I-156、I-157、I-158、II-950)があり、未対策である。	・隣接する地区の三厩中学校グラウンドのヘリポート利用可能である。(上宇鉄漁港は利用可能である)	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の三厩中学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
 ・上宇鉄漁港は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑱ 釜泊・川梨地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
三厩中学校	⑱元宇鉄・釜野沢地区	指定緊急避難場所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
釜泊地区会館	津波浸水想定区域内	指定避難所

3.避難経路の確保

・隣接する地区の三厩中学校への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-154	県	釜泊区域	【未実施】
橋梁未耐震	マグチ沢橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【事業完了】
急傾斜地	I-1178	県	川柱区域	【未実施】
道路危険箇所	1339A022	県	国道339号（三厩梨ノ木間）	【事業中】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

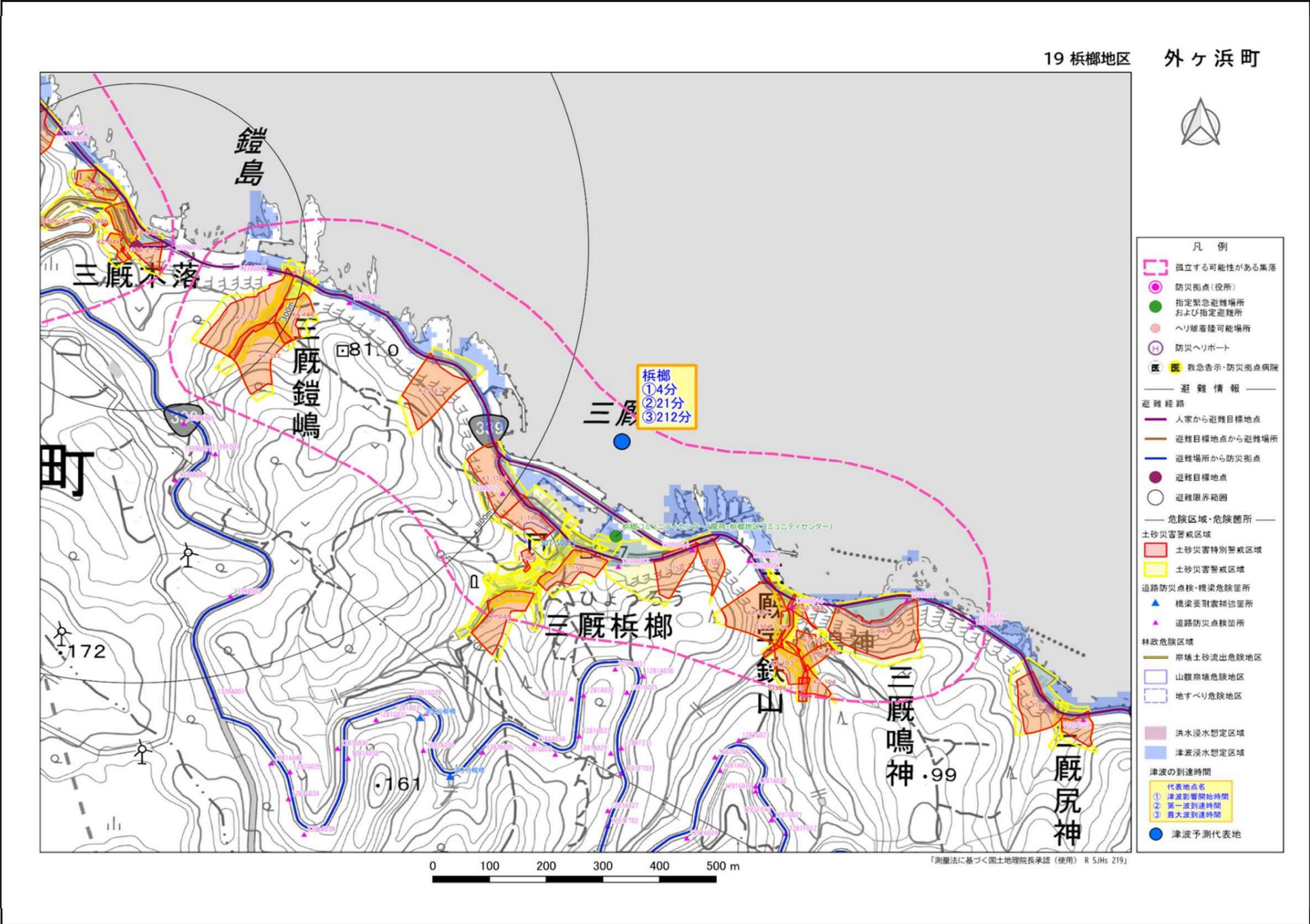
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑱釜泊・川梨地区（孤立集落・津波浸水）	検討前	・避難目標地点は1箇所。	・避難限界範囲は300m。（津波影響開始時間が変わるため再検討が必要）	・地区内の避難場所は指定されていない。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は1箇所。 ・浸水区域外にあるため安全である。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所は隣接する地区の三厩中学校を利用する。（釜泊地区会館は浸水区域内及び危険区域内にある）	・隣接する地区の三厩中学校への避難経路上に危険箇所（急傾斜地 I-154、I-1178、道路危険箇所 1339A022）があり、未対策である。（橋梁未耐震 マグチ沢橋は対策済みである）	・隣接する地区の三厩中学校グラウンドのヘリポート利用可能である。（複数の船揚場は利用可能である）	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の三厩中学校グラウンドはヘリ離着陸可能である。
 ・複数ある船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑱ 板柳地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）

避難所・避難場所名	避難所種別
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-

2-2.利用可能な避難場所（地区外）

避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
ホテル竜飛	⑳ 龍飛地区	指定避難所
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

2-3.利用不可な避難場所

避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
板柳コミュニティセンター（龍飛・板柳地区コミュニティセンター）	津波浸水想定区域内	指定避難所
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・隣接する地区のホテル竜飛への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	I-148	県	板柳3号区域	【未実施】
急傾斜地	I-150	県	板柳区域	【未実施】
急傾斜地	I-151	県	鳴神区域	【未実施】
急傾斜地	I-152	県	鎧島2号区域	【未実施】
急傾斜地	I-1186	県	板柳4号区域	【未実施】
急傾斜地	I-1187	県	尻神区域	【未実施】
急傾斜地	II-947	県	宇鉄山3号区域	【未実施】
急傾斜地	II-948	県	鳴神4号区域	【未実施】
急傾斜地	II-949	県	鳴神5号区域	【未実施】
土石流	306-I-13	県	鳴神右沢	【未実施】
土石流	306-I-14	県	鳴神沢	【未実施】
橋梁未耐震	第1板柳橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【未実施】
橋梁未耐震	第2板柳橋	県	三厩停車場電飛崎線耐震補強工事	【未実施】
道路危険箇所	1280A029	県	国道280号(奥平部)	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

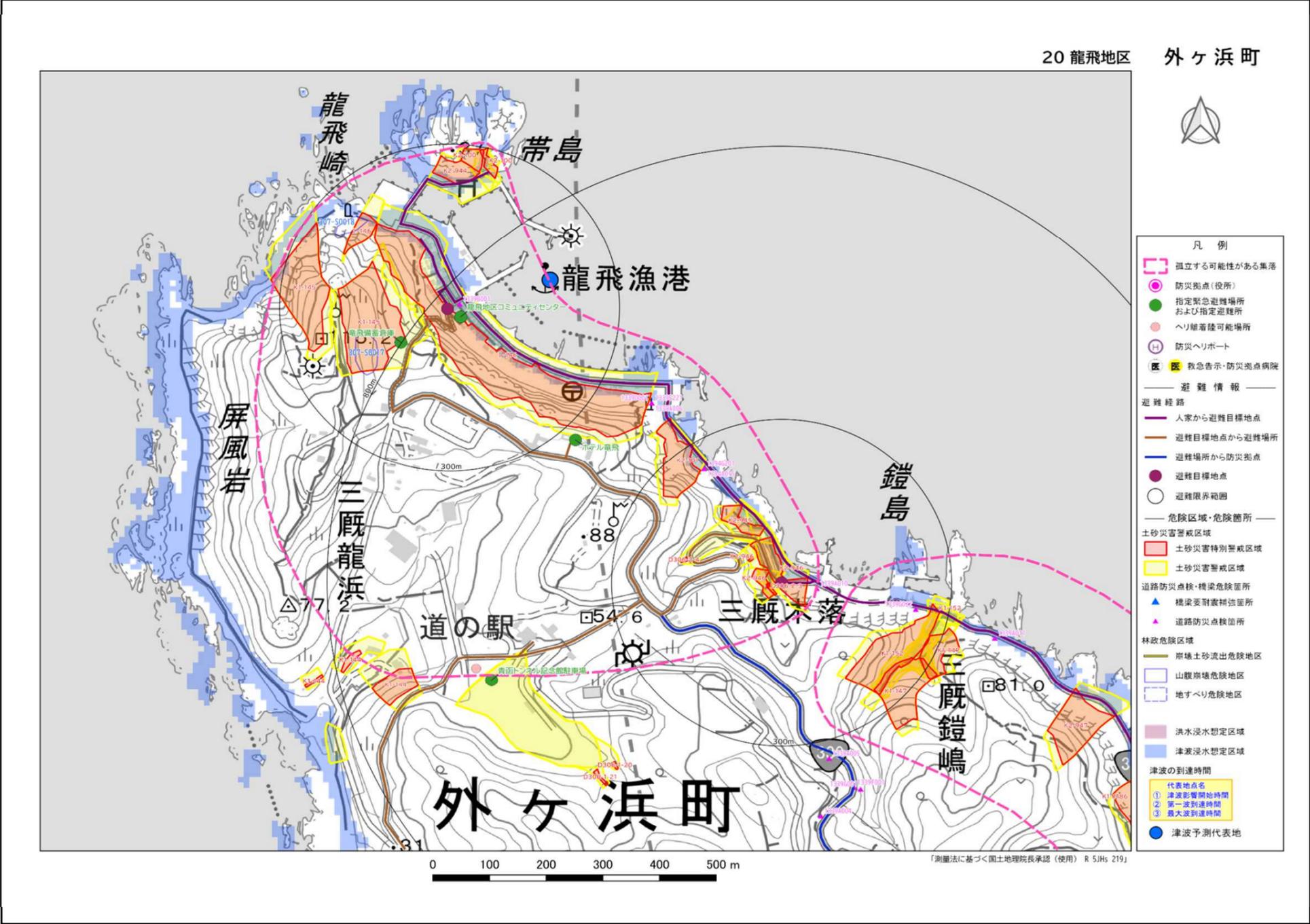
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑱板柳地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・地区内の避難場所は指定されていない。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内にヘリポート利用可能なスペースはない。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にある。	・避難限界範囲の設定なし。 ・集落が部分的に浸水区域内にあるため、速やかに避難する必要がある。	・避難場所は隣接する地区のホテル竜飛を利用する。 (板柳コミュニティセンターは浸水区域内及び危険区域内にある)	・隣接する地区のホテル竜飛への避難経路上に危険箇所(急傾斜地I-148、I-150、I-151、I-152、I-1186、I-1187、II-947、II-948、II-949、土石流306-I-13、306-I-14)があり、未対策である。	・隣接する地区の青函トンネル記念館駐車場はヘリポート利用可能である。(複数の船揚場は利用可能である)	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	

4.物資の輸送手段の確保

・隣接する地区の青函トンネル記念館駐車場はヘリ離着陸可能である。
 ・複数ある船揚場は利用可能である。

防災公共推進計画 東青県土整備事務所管内【外ヶ浜町】 ⑳龍飛地区（孤立集落・津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
ホテル竜飛	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
龍飛地区コミュニティセンター	津波浸水想定区域内	指定避難所
竜飛備蓄倉庫	危険箇所区域内	指定避難所
青函トンネル記念館駐車場	危険箇所区域内	一時避難場所

3.避難経路の確保

・ホテル竜飛への避難経路上に危険箇所があり、未対策である。
 ・当地区の危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
急傾斜地	II-101	県	源兵衛間区域	【未実施】
急傾斜地	II-944	県	龍浜4号区域	【未実施】
急傾斜地	II-945	県	宇鉄山1号区域	【未実施】
急傾斜地	II-946	県	宇鉄山2号区域	【未実施】

【地区の検討結果】 ※外ヶ浜町の検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑳龍飛地区 (孤立集落・津波浸水)	検討前	・避難目標地点は1箇所。	・避難限界範囲は300m。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており安全。	・避難所までの経路上に障害する恐れのある危険箇所はある。	・地区内のヘリポート1箇所利用可能。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する
	検討後	・避難目標地点は1箇所。 ・浸水区域外にあるため安全である。	・避難限界範囲は第一波到達時間を採用し300mで変わらない。	・避難場所はホテル竜飛を利用する。(龍飛地区コミュニティセンター、竜飛備蓄倉庫、青函トンネル記念館駐車場は浸水区域内及び危険区域内にある)	・ホテル竜飛への避難経路上に危険箇所(急傾斜地II-101、II-944、II-945、II-946)があり、未対策である。	・青函トンネル記念館駐車場のヘリポート利用は可能である。	・当地区から三厩支所までの危険箇所の対策完了後、孤立する恐れは解消する。	孤立する

4.物資の輸送手段の確保

・地区内の青函トンネル記念館駐車場はヘリ離着陸可能である。
 ・龍飛漁港は利用可能である。